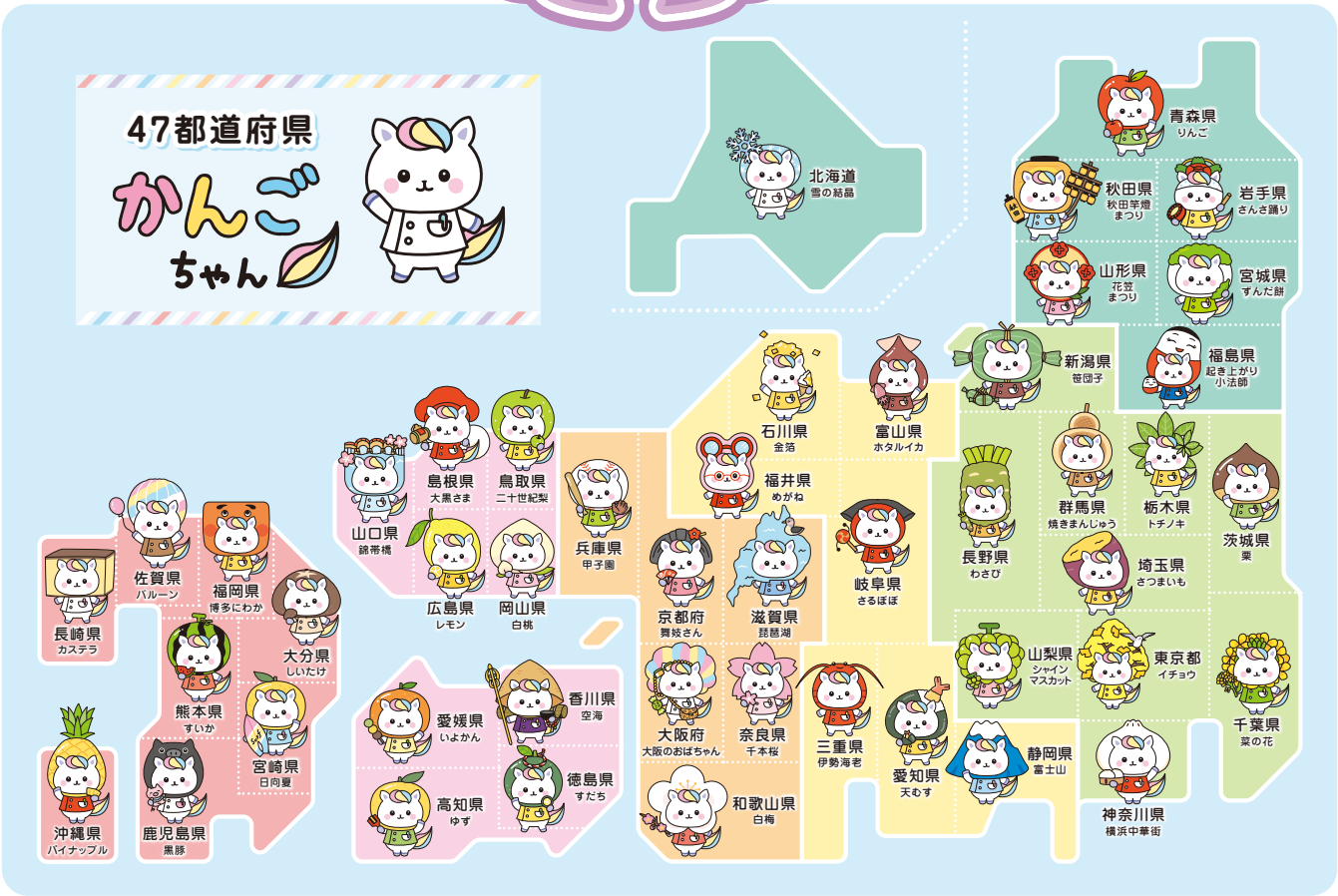
令和５年度

看護しずおか vol.1



看護の日キャラクター
47都道府県かんごちゃん

特集1

令和5年度 公益社団法人

静岡県看護協会定時総会概要版

日　時　令和5年6月23日（金）10:30～15:10

場　所　静岡県コンベンションアーツセンター（グランシップ）中ホール

会員数 21,345名（令和５年５月１日現在）

- 保健師 …… 484名
- 看護師 …… 19,466名
- 助産師 …… 835名
- 准看護師 …… 560名

予定されている研修・行事等については、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止あるいは変更することがありますので、ご了承をお願いいたします。ホームページでご確認ください。

公益社団法人 静岡県看護協会

静岡県看護協会 検索 https://www.shizuoka-na.jp/

[静岡県看護協会]
お気軽にご利用ください

令和5年度　定時総会にむけて

公益社団法人静岡県看護協会
会長　渡邊 昌子

日頃より本会事業につきまして、会員の皆様にご理解とご支援を頂き、心より感謝申し上げます。
3年以上に渡り、社会や国民生活に多大な影響を及ぼしている新型コロナウイルス感染症（以下、コロナ）は、本年5月8日から感染症法上2類相当から5類へ移行されました。これまでの生活制限が解除されましたが、感染対策の重要性はコロナ以前から周知の通りです。必要な時に必要な感染対策を引き続きお願いいたします。
本会は、皆様の安全・安心を第一に看護職を取り巻く様々な課題解決に向け、引き続き日本看護協会（以下、日看）、静岡県行政（以下、県）、関係団体等と連携し取組んで参ります。
令和5年度の活動の具体として①4月開講の感染管理認定看護師教育B過程の充実を図る。関係医療機関の皆様のお陰で実習施設が確保でき、心より感謝いたします。令和6年度は受講希望者数を鑑み、定員増の予定です。②令和4年度からの県受託の医療的ケア児等支援センター事業は、看護師の相談業務に加え、福祉関連のアドバイザーを配置。県・福祉関係・教育委員会等と連携し、関係職種の研修提供等の事業拡大をします。③人的資源の活用を通し、人材確保や育成の強化と処遇改善に注力します。④国の感染症対応の動きである感染症や災害時に応援派遣できる「新たな災害支援ナース」の養成・登録は、日看と連携し研修等を実施します。加えて、地域で活動する診療所等に勤務する看護職の「災害ボランティアナース」の養成と登録制度の浸透にさらに注力します。
皆様には、県民の「いのち」「暮らし」を支える看護職として、組織の枠を超え地域と連携し、社会のニーズを的確にとらえ、自律的かつ創造的に行動されることを期待しております。
平成29年6月より日看の地区理事・本会会長として、皆様の声を大切にし、役員および職員と一丸となり事業達成に向け、注力して参りました。任期満了にあたり、ご尽力いただいたすべての皆様に深く感謝申し上げます。引き続きのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

令和5年度の
重点事業6項目

1. 地域包括ケアを支える看護機能連携体制の強化
2. 看護管理者の看護政策力の強化
3. 看護職の人材育成と役割拡大の推進
4. 看護基礎教育制度改革の推進
5. ヘルシーワークプレイスの推進・強化
6. 災害（自然・感染等）発生時における危機管理体制の充実

令和4年度　第5回定時理事会報告

■開催日時　令和５年３月23日（木）　■会場　静岡県看護協会　第1会議室
出席理事：16名　出席監事：３名　オブザーバー：３名
欠席理事：５名　定款第38条に基づき、定足数12名を満たしていることを確認

1.協議事項　（すべての事項について承認される）
1）令和4年度3月補正予算（案）
2）令和5年度重点事業及び事業計画
3）令和5年度当初収支予算書（案）
4）令和5年度「職能委員会」「委員会」委員候補者の選任
5）令和5年度「別途委員会委員」補欠候補者の選任
6）「静岡県看護協会訪問看護ステーション運営規程」及び「訪問看護ステーション（指定介護予防訪問看護）運営規程」「居宅介護支援事業所運営規程」の変更について
7）役員損害賠償責任保険に係る保険契約の内容について
8）事務局長採用について
9）日本看護協会「トルコ地震に対する寄附のご協力のお願い」について

2.報告事項
1）代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告
2）行政機関・関係団体の役員・委員一覧及び会議への出席状況について
3）令和4年度会費納入状況
4）令和5年度行事計画
5）令和5年度「看護の日・看護週間」記念行事開催について

令和5年度 公益社団法人静岡県看護協会

定時総会プログラム

開 催 日	令和5年6月23日(金)
開催場所	静岡県コンベンションアーツセンター(グランシップ)中ホール

9:45　開場
10:15　オリエンテーション
　　物故会員への黙祷

10:30　開会
　　会長挨拶
　　静岡県看護協会会長表彰
　　受賞者紹介
　　来賓祝辞・祝電披露

11:15　議長選出
　　議事録署名人・書記選出
　　議案第1号　名誉会員の推薦(案)
　　議案第2号　令和5年度改選役員及び推薦委員の選出について
　　議案第3号　令和6年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出について

12:45　報告第1号　令和4年度事業報告
　　議案第4号　令和4年度決算書(案)及び監査報告
　　報告第2号　令和5年度重点事業及び事業計画
　　報告第3号　令和5年度収支予算
　　報告第4号　日本看護協会に関する報告
　　報告第5号　令和5年度日本看護協会通常総会報告
　　報告第6号　令和4年度定時総会議事録

　　次年度選挙管理委員任命
　　旧役員・新役員紹介

15:10　閉会

令和5年　春の叙勲受章おめでとうございます

瑞宝単光章	海野 智未	元静岡県立総合病院 看護部長
瑞宝単光章	渡邊 昌子	元浜松市リハビリテーション病院 総看護部長

議案第１号

名誉会員の推薦（案）

氏名　関（せき）　もと江（え）　　昭和 18 年 10 月 18 日生（78 歳）

推薦理由

昭和 41 年～ 45 年静岡県立中央病院時代、母子共に安全安楽な分娩とその後の育児の充実にむけた援助ができるよう研鑽に努めた。再就職後は、ブランクでの遅れを取り戻すため、看護協会主催研修に参加し、看護を総合的に学ぶよう努力した。昭和 53 年から～平成 12 年までの静岡県立厚生保育専門学校で、専任教員として助産婦教育に携わり、助産業務のみを見るのではなく、看護を総合的にとらえ、その上で助産婦としての 専門性を発揮してほしいと学生達に常に伝え、指導・育成に尽力した。また、昭和 61 年に静岡県母性衛生学会の常任理事・日本母性衛生学会の評議員に就任、第 33 回・39 回日本母性衛生学会学術集会の座長を務めるなど各種学会にも積極的に参加し、助産婦雑誌の執筆も行った。平成 12 年 4 月から静岡市立清水看護専門校の副校長を 4 年間勤め、生活体験の少ない学生達に専門職としての意識を持たせる難しさを感じ、専任教員と共に試行錯誤した。26 年間看護教育に関わり教育の重要性を学んだ。定年退職後も県の臨時職員として看護教員養成講習会の補助や県立藤枝北高等学校の講師として従事した。

静岡県看護協会においては、昭和 56 年から多くの委員を歴任し、看護協会の活動に積極的に参加した。特に実習指導者講習会運営委員会では、13 年間受講生と真摯に向き合い、技術の修得のみを望んで参加する傾向が強い受講生に対して、技術修得に加え、対象は人であることを重視した内容も取り入れるよう考えた。

昭和 61 年から 4 年間、助産婦職能委員長（理事）として母子受持性看護、助産婦の専門性を委員と共に検討し実践した。平成 7 年からの 2 年間は、副会長として会長の補佐をし、平成 8 年から静岡県看護協会会館建設委員会の委員として、建設候補地・設備内容所要経費の検討、静岡県・静岡市への要望書提出等尽力された。

氏は、静岡県看護協会での役員・委員を 25 年の長きにわたり努め、助産婦活動を活かした看護の質の向上と、看護協会の発展に寄与した功績は多大であり、名誉会員に推薦する。

（略歴）

静岡県立厚生保育専門学院卒業、京都大学医学部附属助産婦学校卒業、国立公衆衛生院専攻課程看護コース（1 年間）終了、静岡県立中央病院助産婦、愛育診療所主任助産婦、藤枝市役所・藤枝市医師会非常勤、静岡県立中央病院助産婦、静岡県立厚生保育専門学校教育主事・助産学科科長代理・教育主査助産学科長・教育主幹助産学科長、静岡県立清水看護専門学校副校長、静岡県庁健康福祉部人材養成室臨時職員

（協会歴）

・静岡県看護協会（日本看護協会支部時代を含む）理事（助産婦職能委員長）、副会長、看護研究助成検討委員、実習指導者講習会運営委員、専門課程研修会（ICU・CCU）委員、日本看護協会東海北陸地区母性小児研修会運営委員、日本看護協会東海北陸地区母性小児研修会運営委員長、会館建設委員、静岡県看護協会 50 年史編集委員

（表彰）

静岡県看護協会長表彰、日本看護協会長表彰、厚生労働大臣表彰

議案第２号

令和５年度改選役員及び推薦委員の選出について

静岡県看護協会役員選挙候補者名簿

（任期：令和５年定時総会終結後から令和７年定時総会終結時まで）

１　理事候補者名簿（対象人数２２人　　推薦人数２１人）

役職名	任期満了者	候　補　者	
		氏　　名	所属施設
会長候補	渡邊　昌子	松本　志保子	個人
副会長候補	鈴鹿　和子	鈴鹿　和子	介護老人保健施設梅名の里
副会長候補	間淵　元子	横山　直司	岡村記念病院
理　事	青木　春美	青木　春美	公益社団法人静岡県看護協会
理　事	櫻井　郁子	櫻井　郁子	公益社団法人静岡県看護協会
理　事	松井　順子	松井　順子	公益社団法人静岡県看護協会
保健師職能理事	土屋　厚子	杉山　真澄	静岡県立大学看護学部
助産師職能理事	西郷　美智子	滝澤　文恵	静岡県立総合病院
看護師職能理事	中澤　範子	中澤　範子	静岡県立こころの医療センター
看護師職能理事	戸田　美也子	戸田　美也子	浜松ゆうゆうの里
地区理事（賀茂）	稲葉　圭子	後藤　亙	康心会伊豆東部病院
地区理事（熱海・伊東）	齋藤　清江	齋藤　清江	南あたみ第一病院
地区理事（東部）	横山　直司	大沼　以恵	JCHO 三島総合病院
地区理事（富士）	佐野　真澄	河野　由佳子	聖隷富士病院
地区理事（静岡）	佐野　和枝	岩崎　厚子	JCHO 桜ヶ丘病院
地区理事（志太・榛原）		山梨　美鈴	焼津市立総合病院
地区理事（中東遠）	大庭　富美子	増田　良江	市立御前崎総合病院
地区理事（西部）	小林　ルミ	江上　直美	聖隷三方原病院
准看護師理事	松下　直美	永井　小百合	藤枝平成記念病院
学識経験者理事			一般社団法人静岡県医師会
学識経験者理事	髙橋　邦典	髙橋　邦典	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会
学識経験者理事	中村　光央	中村　光央	静岡県弁護士会

２　監事候補者名簿（対象人数　３人　　推薦人数　３人）

役職名	任期満了者	候　補　者	
		氏　　名	所属施設
監　事	遠藤　さよ子	遠藤　さよ子	湖山リハビリテーション病院
監　事	武田　惠子	武田　惠子	ナーシングホームあしたば
学識経験者監事	櫻田　和秀	櫻田　和秀	税理士法人とうめい

静岡県看護協会推薦委員候補者名簿

（任期：令和５年定時総会終結後から令和７年定時総会終結時まで）

（対象人数８人　　推薦人数８人）

任期満了者	候　補　者	
	氏　　名	所属施設
江口　洋子	小林　ルミ	浜松赤十字病院
三輪　眞知子	岩清水　伴美	順天堂大学保健看護学部
中西　湖雪	中西　湖雪	聖隷健康診断センター
北堀　昌代	北堀　昌代	聖隷三方原病院
鈴木　和美	鈴木　和美	伊東市民病院
岩瀬　和代	岩瀬　和代	静岡県立こども病院
達家　好美	達家　好美	藤枝市立総合病院
一宮　禎美	一宮　禎美	NTT 東日本伊豆病院

議案第３号　令和６年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出について

令和６年度　日本看護協会代議員・予備代議員候補者名簿

種類		職種	氏　名	施　　設
代議員	1	保健師	鈴鹿　和子	介護老人保健施設梅名の里
	2	看護師	青木　春美	公益社団法人 静岡県看護協会
	3	看護師	櫻井　郁子	公益社団法人 静岡県看護協会
	4	保健師	杉山　真澄	静岡県立大学看護学部
	5	助産師	滝澤　文恵	静岡県立総合病院
	6	看護師	中澤　範子	静岡県立こころの医療センター
	7	准看護師	永井　小百合	藤枝平成記念病院
	8	看護師	齋藤　清江	南あたみ第一病院
	9	看護師	大沼　衣恵	JCHO 三島総合病院
	10	看護師	河野　由佳子	聖隷富士病院
	11	看護師	岩崎　厚子	JCHO 桜ヶ丘病院
	12	看護師	松戸　典文	個人
	13	看護師	小宮山　由紀子	NTT 東日本伊豆病院
	14	看護師	鈴木　和美	伊東市民病院
	15	看護師	及川　昌子	小鹿病院
	16	看護師	杉村　ますみ	藤枝市立総合病院
	17	看護師	大村　聡美	静岡市立清水病院
	18	看護師	吉井　葉末	静岡市立静岡病院
	19	看護師	若宮　智美	菊川市立総合病院
	20	看護師	朝倉　佳美	聖隷三方原病院
	21	看護師	久野　千年	中東遠総合医療センター
	22	看護師	岩田　みち子	公立森町病院

種類		職種	氏　名	施　　設
予備代議員		看護師	名波　由香	静岡県立静岡がんセンター
		看護師	佐野　香織	富士宮市立病院
		看護師	島田　明恵	伊東市民病院
		看護師	丹羽　清美	沼津市立病院
		准看護師	大和田　信江	伊豆今井浜病院
		看護師	小林　綾乃	藤枝市立総合病院
		看護師	和田　奈美子	島田市立総合医療センター
		看護師	田形　裕子	静岡赤十字病院
		保健師	三輪　眞知子	聖隷クリストファー大学
		看護師	山下　明子	静岡県立こども病院
		助産師	秋葉　志帆	聖隷三方原病院
		看護師	鴇沢　仁美	市立御前崎総合病院
		看護師	松井　紅美	公立森町病院
		看護師	鳥居　栄里子	浜松市リハビリテーション病院
		看護師	稲川　和代	浜松医療センター
		看護師	横山　直司	岡村記念病院
		看護師	松井　順子	公益社団法人 静岡県看護協会
		看護師	戸田　美也子	浜松ゆうゆうの里
		看護師	後藤　瓦	康心会伊豆東部病院
		看護師	山梨　美鈴	焼津市立総合病院
		看護師	増田　良江	市立御前崎総合病院
		看護師	江上　直美	聖隷三方原病院

報告第１号

令和４年度　事業報告

○事業項目１　教育等看護の質の向上に関する事

事　業　細　目	内　　容
(1) 人材育成を促進するための継続教育	①看護実践能力の育成　9研修（オンライン研修あり）　計　485名受講 ②組織的役割遂行能力の育成　16研修（オンライン研修あり）　計 1,394名受講 ③自己教育の推進　1研修　101名受講 ④特別研修　4研修　413名受講
(2) 資格認定教育	①認定看護管理者教育 ・認定看護管理者教育課程ファーストレベル　23日間　2回　96名修了 ・認定看護管理者教育課程サードレベル　33日間　31名修了 ・セカンドレベルフォローアップ実践報告（令和3年度修了者）　28名参加 ・サードレベルフォローアップ研修　27名受講 ・小論文･レポートの書き方　27名受講
(3) 静岡県からの受託研修	①新人看護職員研修 ・新人看護職員研修－多施設合同研修－（6日間）　延べ255名受講 ・新人看護職員指導者研修　研修責任者研修（5日間）　18名受講 ・新人看護職員指導者研修　教育担当者研修（5日間）　45名受講 ・新人看護職員指導者研修　実地指導者研修（5日間）　34名受講 ②看護職員実習指導者等講習会（40日）　70名修了 ③看護職員実習指導者等講習会－特定分野－（7日間）　15名修了 ④重症心身障害児（者）対応看護従事者養成研修（1日半）　73名受講 ⑤看護教員継続研修 ・成長段階別研修　新任期対象（2日間）オンライン　38名受講 ・トピックス研修（1日）オンライン　62名受講 ⑥高齢者権利擁護等推進事業「看護実務者研修」（2日間） 12月2日（金）3日（土）看護協会　42名修了 ⑦看護の質向上促進１日･半日研修 500名修了（１日研修244名　半日研修256名） １日：東部　9月　8日（木）三島商工会議所（オンライン）　65名修了 中部　9月 22月（木）看護協会（オンライン）　63名修了 西部　7月　7日（木）アクトシティ　79名修了 中部　9月 17日（土）看護協会　褥瘡予防対策とケアのコツ　37名修了 半日：伊豆　7月 13日（水）看護協会（オンライン研修）　49名修了 東部　7月 21日（木）三島商工会議所（オンライン＋集合研修）　48名修了 8月 18日（木）看護協会（オンライン）　39名修了 中部 10月 14日（金）看護協会　50名修了 西部　8月 24日（水）看護協会（オンライン）　70名修了 認定看護師派遣型OJT研修　施設訪問型　10月27日（木）　4名修了 フィジカルアセスメントフォローアップ研修　10月5日（水）　21名修了 ⑧看護職員管理者の相互研修（一部オンライン研修） 「暮らしをつなげる看護職員のための研修」（4日間） 3地区合同　7月26日（火）･7月27日（水）看護協会　60名修了 3日目実習　59名修了 4日目　11月 29日（火）看護協会　29名修了 12月　6日（火）看護協会　27名修了 「組織における看護政策構築管理者研修」7月26日（火）（オンライン）　55名修了 ⑨静岡県看護職員認知症対応力向上研修（オンライン） －認知症ケア体制構築推進者研修－（3日間） 8月25日（木）･8月30日（火）・9月1日（木）　79名修了

	⑩病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修(10回開催)　903名修了 (オンライン研修) 7月14日(木) 86名　7月28日(木) 88名　8月 4日(木) 79名 8月18日(木) 78名　9月10日(土) 89名　9月15日(木) 93名 9月29日(木) 93名　10月 6日(木)103名　10月15日(土) 90名 10月20日(木)104名
(4) 看護研究	①静岡県看護協会静岡県看護学会　令和5年1月14日(土) 開催場所:静岡県コンベンションアーツセンター　グランシップ 開催方法:ハイブリット形式　参加者248名 テーマ:「語り合おう看護の今・未来」
(5) 学術研究振興支援	①研究能力の育成 ・「看護研究の第一歩－研究テーマの絞込み－」(2会場) 【東部】7月9日(土)　23名受講 【中部】6月10日(金)　7名受講 ・「看護研究の基礎－研究計画書にトライ－」(2会場)(3日間) 【東部】8月17日(水)・8月18日(木)・10月27日(木)一部オンライン　14名受講 【中部】7月22日(金)・31日(日)・10月16日(日)一部オンライン　14名受講 ・「効果的なプレゼンテーション技法」11月12日(土)　32名受講 ②看護研究倫理審査　1件

○事業項目２　看護に係る調査及び研究並びに看護制度の改善への提言に関する事業

事　業　細　目	内　　容
(1) 保健師・助産師・看護師業務に係る事業	①保健師職能委員会　8回開催 ・保健師研修会　1月21日(土)　22名参加 ・保健師職能交流会　7月24日(日)　19名参加 ・実態調査　実施期間11月～12月10日　回収(率)　386名(22.2%) ・三職能合同研修会　10月 1日(土)　24名参加 ②助産師職能委員会　8回開催 ・助産実践能力強化研修　6月25日(土)　17名参加 ・助産師交流会　12月 3日(土)　17名参加 ・産科看護管理者交流会　12月 8日(木)　18名参加 ・三職能合同研修会　10月 1日(土)　24名参加(再掲) ③看護師職能委員会Ⅰ(病院領域)　9回開催 ・准看護師進学支援　2月18日(土)　11名参加(オンライン) ・外来看護師交流会　6月 4日(土)　56名参加(オンライン) 11月12日(土)　50名参加(オンライン) ・三職能合同研修会　10月 1日(土)　24名参加(再掲) ④看護師職能委員会Ⅱ(介護・福祉関係施設・在宅等領域)　9回開催 ・看護職員研修会　1回目 6月11日(土)　95名参加(オンライン) 2回目 9月10日(土)　37名参加 3回目12月10日(土)　61名参加 ・三職能合同研修会　10月 1日(土)　24名参加(再掲)
(2) 医療安全の推進	①医療安全情報の発信 ・看護しずおかへ「医療安全推進のための取り組み」として医療安全情報を6回掲載 ②医療・看護安全相談　相談件数: 37名　相談者:看護職　10名　県民　27名
(3) 看護制度に関する事業	①准看護師の進学と資質向上への支援 ・看護師2年課程(通信制)に関する情報提供(再掲)

	・准看護師研修会（再掲）　　・修学金制度の周知 ②看護関連政策の充実 ・静岡県及び静岡県議会への要望書提出 ・県行政との連携　　・静岡県看護連盟との連携 ③特定行為研修の広報普及と研修修了者の活動支援（県との共催） ・特定行為研修に係る交流会11月2日（水）　108名参加（オンライン） ・看護師特定行為研修指定研修機関意見交換会　令和5年2月7日（火）　30名参加 ④看護基礎教育における課題検討に関する研修及び情報交換会の開催 ・講演会　令和4年9月3日（土） 講演1「看護師基礎教育の課題と日本看護協会の取り組みについて」 講演2「カリキュラムの改正と看護師基礎教育の課題」 参加者：102名（内8名がオンライン参加） ・看護師基礎教育を考える会議 参加者：看護専門学校、看護大学、実習受け入れ施設、静岡県、静岡県看護協会の代表者 第1回　令和4年11月14日（月）　第2回　令和5年2月10日（金）

○事業項目３　看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業

事　業　細　目	内　　容
(1) 働き続けられる職場環境づくりの推進	①働き続けられる職場づくり推進委員会　12回開催 ・第1回労働環境に関する研修会　「健康な職場づくりにむけ、私にもできること」 7月16日（土）看護協会　64名受講 ・第2回労働環境に関する研修会　「大人の発達障害について学ぶ」 12月10日（土）看護協会　73名受講 ・「ヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場づくり）を目指して」 －みんなで取り組むステップ1～5－　オンデマンド研修 12月23日（金）看護協会　11名受講 ・看護しずおかへ「医療安全推進のための取り組み」として医療安全情報を6回掲載（再掲） ・県内協会会員病院看護代表者（159名）に労働環境に関する実態調査実施 回収117名（回収率73.6％） ②ふじのくに医療勤務環境改善支援センターとの連携推進のための会議への参加
(2) 看護職の確保・定着及び就業支援の推進	①ナースバンク事業 ・看護職離職時等届出制度の推進、ｅナースセンター登録と活用による就業促進 ・求人施設との連携強化（求人施設訪問・電話訪問）：41件 ・求人施設向けリーフレット作成：未登録施設、医師会等に配布 ・ハローワーク等における移動相談（16カ所） ・施設参加によるハローワークミニ相談会（15カ所） ②潜在看護職員等再就業支援事業の強化 ・再就業支援コーディネーターによる退職時届出の管理と再就業支援 ・再就業研修（3日間）7回実施（中部3回、西部2回、東部2回）：60名受講 ・体験型再就業チャレンジ研修（病院・訪問看護ステーション）：１名受講 ・eラーニング再就業支援研修：85名受講 ・地域でつくる協働開催型就業相談会（ナースのお仕事フェア）：3地域（三島市、浜松市、藤枝市）で開催し、3会場合わせて来場者49名、参加施設は延べ56施設 ・県外看護職・看護学生に静岡県への移住・地元就職の促進（県外の看護大学・専門学校への働きかけ：お仕事ガイドブック送付）東京での移住フェアでは5組10名参加 ・基礎看護技術演習（本所、東部・西部支所の3会場で実施：延159名受講） ③看護職への進路選択の推進 ・看護学校等進路説明・相談会：県内3会場で開催し、計952名が参加

	・高校生向け進路情報誌発行:「ナースへGO！進路編」希望の高校生等へ約5,000冊発送 ・看護職こころざし育成セミナー:3会場で開催し、計445名の高校生が出席 ・小学生向け広報リーフレットの発送(県内500の小学校) ④看護の心普及・啓発等 ・看護の日・週間記念事業:5月14日(土)静岡市札の辻クロスホールで開催、61名の来場あり ・看護の出前授業(小・中学校、高等学校96回実施、7,796名が受講) ⑤離職防止対策の推進 ・相談機能の充実(悩み事相談:看護職の就業継続支援・看護学生の就学継続・進路支援) ・県内看護師等学校養成所訪問(卒業生を対象に県の人材確保政策、看護協会、ナースセンターから事業広報とキャリアサポート等説明):希望のあった17校で実施 ・新人看護職員の施設内教育指導者との連携(新人看護職員離職防止に関する講演会):47名受講(36施設) ・再就業者フォローアップ研修2回開催34名受講(1回目オンライン、2回目参集) ・セカンドキャリアセミナー(中部・西部で2回開催:68名受講) ⑥調査・情報提供 ・退職者(個人)調査:267件回収 ・退職(施設)調査:県内170病院を対象に実施、回収率70.0% ・新人看護職員アンケート:150床以上の病院107施設対象に実施 施設長回答率62.6%、新人看護職員301名回答 ⑦ナースセンター事業の広報 ・ナースセンター専用サイトとメールマガジンの活用 ・ナースセンターだよりプラス発行(年3回) ⑧職員の資質向上に関すること ・職員研修(年2回) ⑨新型コロナウイルスワクチン感染症対応看護職員等人材確保事業(日本看護協会委託事業) ・潜在看護職研修事業:県内7か所「感染対策スキルアップ研修」開催、計88名受講 ・看護職員離職防止相談事業:相談件数14件

○事業項目４　在宅ケアの推進及び支援に関する事業

事　業　細　目	内　　容
(1) 訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所の運営及び地域支援	①協会立訪問看護ステーション・指定居宅介護支援事業所の運営 訪問看護実績:訪問看護利用者延数　6,837名　訪問看護延件数　32,344件 居宅介護支援事業実績:居宅サービス計画数1,590件　介護予防ケア計画数81件 ②地域支援(新型コロナウイルス感染症感染対策のため開催方法を変更) ・訪問看護ステーション清水・指定居宅介護支援事業所訪問看護Ｓ／Ｔ清水 介護者の会「さくらばしサロン」は対面を避け、はがき送付、電話にて状況確認、遺族フォロー実施 ・訪問看護ステーション大東・指定居宅介護支援事業所訪問看護Ｓ／Ｔ大東 ふくしあ保健室を隔月で開催。住民が気軽に健康や介護について相談できる場の提供 ・訪問看護ステーション掛川・指定居宅介護支援事業所訪問看護Ｓ／Ｔ掛川 スイートピー通信配付(利用者ご遺族へスイートピー通信を郵送) 掛川ふれあい広場にて住民の健康相談、介護相談会を実施 ・訪問看護ステーションいわた 第8回いわたキッズと親の交流会開催、第5回ナース交流会
(2) 市、地域包括支援センター等との連携協働	①行政、看護・介護、福祉等多職種と連携した総合的支援による訪問看護サービスの提供促進のために、地域会議への出席 ②地域包括支援センターと訪問看護ステーションとの合同会議、研修会、医療・介護関係者の事例検討会の開催

(3) 訪問看護サービスの質向上及び人材育成

①訪問看護師養成講習会(一部オンライン研修)
「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護人材養成基礎カリキュラム
8月3日(水)～令和5年1月18日(水)
訪問看護eラーニング　＋　集合研修4日間　＋　実習2日間　　36名修了
②訪問看護管理者育成委員会　　1回開催
訪問看護管理者育成委員会部会　3回開催
③訪問看護管理者育成研修会協力開催(2日間)
東部地区　7月 9日(土)10日(日)15名　　中部地区　7月16日(土)17日(日)18名
西部地区　8月27日(土)28日(日)15名
④訪問看護管理者育成交流会開催　令和5年3月11日(土)　　34名参加
＊③④は静岡県訪問看護ステーション協議会に協力開催
⑤訪問看護における「特定行為に係る看護師の研修制度」活用促進のために意見聴取
⑥訪問看護出向研修支援事業(県受託)
・8病院･8訪問看護ステーションが参加

出向元施設名	出向先施設名	出向期間
藤枝市立総合病院	焼津北訪問看護ステーション	10月 1日～12月31日
菊川市立総合病院	きくがわ訪問看護ステーション	10月 1日～12月31日
すずかけヘルスケアホスピタル	訪問看護ステーションいわた	9月 1日～12月31日
沼津市立病院	ゆいまる訪問看護ステーション	6月27日～ 8月26日
JA静岡厚生連静岡厚生病院	訪問看護ステーションはとり	10月 1日～12月31日
袋井市立聖隷袋井市民病院	訪問看護ステーションルピナース袋井	7月 1日～ 9月30日 10月 1日～12月31日
浜松医科大学医学部附属病院	訪問看護ステーション細江	10月 1日～12月31日
島田市立総合医療センター	訪問看護ステーションルピナース島田	11月 1日～令和5年 1月31日

⑦訪問看護職員の病院への交流研修事業
・13訪問看護ステーション　13病院､14名が参加
①～⑧までが相互研修　⑨～⑬が単独研修

研修元施設名	研修先施設名	研修期間
①焼津北訪問看護ステーション	藤枝市立総合病院	5日間
②訪問看護ステーション細江	浜松医科大学医学部附属病院	5日間
③訪問看護ステーションはとり	JA 静岡厚生連静岡厚生病院	1日間
④きくがわ訪問看護ステーション	菊川市立総合病院	1日間
⑤訪問看護ステーションルピナース袋井	袋井市立聖隷袋井市民病院	2日間
⑥訪問看護ステーションルピナース島田	島田市立総合医療センター	5日間
⑦ゆいまる訪問看護ステーション	沼津市立病院	5日間
⑧訪問看護ステーションいわた	すずかけヘルスケアホスピタル	5日間
⑨看護リハビリケアステーションひより	静岡県立静岡がんセンター	2日間
⑩訪問看護ステーションすずかけ	小笠病院 磐田市立総合病院	5日間 5日間
⑪焼津訪問看護ステーション	焼津市立総合病院	5日間
⑫訪問看護ステーション浅田	浜松医療センター	5日間
⑬聖隷訪問看護ステーション千本	国立病院機構静岡医療センター	5日間

	⑧訪問看護出向研修支援事業及び訪問看護職員の病院研修支援実践事業報告会 令和5年3月4日(土)看護協会第1研修室・第2研修室　参加者　53名 ・口演報告:6報告　・ポスター報告:14報告 ・訪問看護出向研修支援事業報告書作成関係機関へ配布
(4) 訪問看護関係団体との連携	①静岡県看護協会・静岡県訪問看護ステーション協議会連携会議開催 ・第1回　令和4年10月25日(火)　27名参加 ・第2回　令和5年 3月23日(木)　28名参加 ②日本訪問看護財団との連携
(5) 医療的ケア児及びその家族に対する支援	①医療的ケア児等支援センター開設及び運営(県受託) 場所:静岡県静岡総合庁舎別館3階 体制:看護師2名体制　相談時間:10時～16時 ・7月4日(月)開所式 ・7月～令和5年3月31日　相談件数　63件 ・相談業務マニュアル作成、関係機関情報収集、意見交換、各種会議・研修会への参加 ・第1回医療的ケア児等支援ネットワーク会議開催 令和5年3月1日(水)

○事業項目５　地域住民の健康の保持増進及び福祉の向上に関する事業

(1) 地域看護活動の推進	①8地区支部の活動 ア　地域住民のニーズに対応した看護に関する事業 ・地域住民向けの講演会は、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、開催が難しくほとんどの地区で開催を見合わせた。 ・まちの保健室Ⅰ型は、今年度から訪問看護ステーションとの連携を模索している。地区により開催回数に差はあるが、コロナ禍でも工夫をしながら8地区支部で42回開催している。 ・まちの保健室Ⅱ型は、地域のイベントが中止になることもあったが、地域のニーズに応じた活動ができている。 ・いのちの大切さを教える授業は、小学校から高校まで幅広い学年向けの依頼を100件ほど受けた。 ・災害地区研修は開催できているが、地域の防災訓練が縮小しているため訓練参加ができない地区もあり、代替措置として災害看護対策委員会の開催する研修に参加した。 イ　会員の資質向上等に関する事業 ・実践報告会や会員向けの研修は、新型コロナウイルス感染拡大の状況を見ながらそれぞれの地区支部で行っていた。 ②看看連携を基盤とした地域包括ケア推進事業として「令和4年度地域包括ケアフォーラム」開催 ・5月28日(土)　グランシップ　117名参加 令和2・3年度活動報告、21圏域活動パネル報告、基調講演、シンポジウム開催 ・「看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援事業6年間の活動報告書」発行、関係機関へ配布 ③災害ボランティアナースの育成と登録制度の推進 ・「災害ボランティアナースの会　Koaナース焼津」、「災害ボランティアナースの会　Koaナース御前崎」、「災害ボランティアナースの会　Koaナース牧之原・吉田」の活動支援
(2) 他機関、団体との連携活動	①しずおか元気応援フェア　開催中止 ②メディメッセージ2022 11月26日(土)27日(日)　キラメッセぬまづ　ブース訪問者　延べ2,783名

	③あざれあメッセ　静岡地区支部　オンライン開催のため参加せず
(3) ストレス緩和への支援	①「ケアする人のケア」 ・新型コロナウイルス感染症対策のため開催方法を変更し、各訪問看護ステーションにおける在宅でケアする人、看護・介護職員へのストレス緩和支援の実施

○事業項目６　防災及び災害支援に関する事業

事　業　細　目	内　　容
(1) 防災対策に関する事業	①防災計画に沿った活動 ・防災会議を年1回開催　9月21日（水）　47名参加 ・災害支援ナース必携マニュアルの改訂 災害支援ナース養成研修と登録要件等変更がありR5へ延期 ・衛星携帯電話の保守･活用　　・備蓄品の確保 ②静岡県総合防災訓練への参画 ・9月4日（日）県と島田市周辺地域の訓練 地区支部参加 ・10月1日（土）大規模地震依医療活動訓練参加 ③地区支部における市町の防災会議への参画 ④災害看護フォーラムの開催　8月31日（水）　343名参加（オンライン）
(2) 災害時の看護支援活動の整備	①災害支援ナース育成研修の実施 前半　【JNA収録DVD研修】災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～ 12月15日（木）・16日（金）　78名参加 後半　【講義･演習】災害支援ナースの実際（2日間） 4月23日（土）・24日（日）　26名参加 1月28日（土）・29日（日）　35名参加 ・災害支援ナースの登録･管理　　登録者　359名 ・災害支援ナース登録者研修の実施「災害看護フォーラム」同時開催（再掲） ②「災害時支援ネットワークシステム」による都道府県看護協会災害支援ナース派遣調整合同訓練　中止 ③災害支援ナース派遣に関するサポート体制の整備等 ④災害看護一般研修Ⅰ･Ⅱの実施　Ⅰ　6月24日（金）　63名参加 10月13日（木）　55名参加 Ⅱ　7月 9日（土）　65名参加 2月16日（木）　47名参加 ⑤災害に関わる行政･他団体と連携した医療救護活動体制の構築 ・11月16日「災害時の医療救護活動に関する協定書」の見直し ⑥災害支援ナース備品の整備 ⑦看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援事業として3地域参加し、災害ボランティアナース育成と登録制度への取り組みの実施（再掲） ⑧新型コロナウイルス感染症相談窓口　相談件数 0件 ⑨新型コロナウイルス感染症自宅療養者及び濃厚接触者健康観察事業（県受託） 令和4年4月1日～令和4年12月31日の実績 自宅療養者への架電　107,827件　　自宅療養者からの相談電話受電　6,834件 合計　114,661件の健康観察実施
(3) 日本災害看護学会	日本災害看護学会組織会員として協力

○事業項目７　その他・本会の目的を達成するために必要な事業

・公益目的事業

事　業　細　目	内　　容
(1) 広報	①広報委員会活動 ・「看護しずおか」年6回発行　　・モニター会議　開催中止 ・看護関連情報及び看護協会事業活動の更新 ②県民及び他機関・他団体への広報強化 ・マスコミを通じた広報活動　　・看護協会パンフレットの作成・普及 ③看護の心普及・啓発等（再掲） ・看護の日・週間記念行事（再掲）　　・看護の出前授業（再掲）
(2) 施設の貸与	看護に関する研修会等を行う関係団体への研修室・会議室の貸出

・収益事業等会計

(1) 会員・役員支援	①会員の福利厚生 ・各種表彰・受章候補者の推薦 ア　叙勲　令和4年春　瑞宝単光章　　河井友子　　弓岡一惠　　小粥知子 イ　令和4年度日本看護協会名誉会員表彰　　關 もと江 ウ　令和4年度日本看護協会長表彰 市川智恵子　　大塚倍恵　　北詰越子　　望月聖子　　八木久美子 エ　令和4年度静岡県看護協会長表彰 松本志保子　　津島準子　　市川幸子 ・慶弔見舞　　・災害見舞 ②役員・委員の損害保険対応　　・日本看護協会「看護職賠償責任保険制度」の紹介
(2) 看護研究費助成	①看護研究費助成事業　1件 ②看護職員海外研究視察奨励助成事業　0件

・法人会計

(1) 協会組織の強化	①公益社団法人としての組織整備 ・諸規定の整備 ＜令和4年11月1日施行＞認定看護師教育課程規則 ＜令和4年11月1日施行＞認定看護師教育B課程特定行為研修管理委員会細則 ＜令和5年1月1日施行＞図書室利用規定内規 ＜令和5年4月1日施行＞就業規程施行細則 ＜令和5年4月1日施行＞訪問看護ステーション運営規程 ＜令和5年4月1日施行＞訪問看護ステーション（指定介護予防訪問看護）運営規程 ＜令和5年4月1日施行＞居宅介護支援事業所運営規程 ②会員数の増加促進 ・協会のしおり等の送付　・看護学校行事等への出席（入学式・卒業式祝電対応） ・退職会員への加入継続の奨励　・看護学校訪問12校　・施設訪問21施設 ・新入会員研修会　6回　　計485名参加　等 ○会員の内訳と前年比較

		保健師	助産師	看護師	准看護師	総　数
就業者数	R2	1,727	976	34,536	5,977	43,216
会員数	R4	517	894	20,732	618	22,761
	R3	522	873	20,367	680	22,442
入会率	R4	29.9%	91.5%	60.0%	10.3%	52.6%
	R3	30.2%	89.4%	58.9%	11.3%	51.9%

※就業者数は令和2年12月31日実施　静岡県医療従事者調査による。

	③地区支部との支援と連携強化 ④職能委員会との連携強化 ⑤活動拠点の整備・充実
(2) 円滑な組織運営	①運営に関する会議 ・定時総会　6月20日(月)静岡県コンベンションアーツセンター　グランシップ 中ホール・大地 参加者　131名　　委任状　16,469名　　計16,600名 ・理事会　5回開催 ・常任理事会　12回開催 ・医療・福祉施設等看護代表者会議 第1回　5月17日(火)静岡県看護協会　115名＋オンライン98名参加 第2回　1月26日(木)静岡県看護協会第1研修室　15名＋オンライン53名参加 1月27日(金)静岡県看護協会第1会議室(オンライン)　東部27名参加 ・委員長・地区支部長合同会議 第1回　10月18日(火)　参加者24名 第2回　12月13日(火)　参加者24名 ・地区支部長連絡会議 第1回　5月24日(火)　参加者11名 第2回　12月20日(火)　参加者12名 ・看護協会・訪問看護ステーション協議会連携会議 第1回　10月25日(火)　27名 第2回　3月23日(木)　28名 ・推薦委員会　5回　・特別委員会　6回程度 ・総会運営会議　6月2日(木) ・選挙管理委員会(書面)　11月1日(火)、1月13日(金) ②役員・委員の資質向上 ・役員・委員研修会　7月11日(月) 103名参加 ③日本看護協会との連携 ・通常総会(令和4年6月8日(水)) ・理事会　年5回以上　・代議員研修会　5月13日(金) ・地区別法人会員会(富山県)　・全国職能委員長会2回 ・地区別職能委員長会(富山県)　・政策責任者会議(オンライン) ・看護労働担当者会議(オンライン)　・会員情報管理体制担当者会議(オンライン) ・看護基礎教育担当役員会議　・災害看護担当者会議(オンライン) ・ナースセンター事業担当者会議　・広報担当役員会議(オンライン) ・医療安全担当役員会議(オンライン)
(3) 会員サービスの充実	①看護協会ホームページの活用推進 ・新型コロナウイルスに関連するページを開設し、新型コロナウイルス感染症関連の情報発信 ・災害看護活動情報発信 ・ホームページ投稿者への対応 ②図書室の管理・運営 ③ナースシップ利用への支援 ・新規・継続申し込みの受付 ・会員入会手続きに関する案内と対応
(4) 渉外活動	①関連機関・関係団体との連携 ・会議への参加　・後援、推薦、協賛依頼への協力

(5) 施設管理・運営	①看護協会会館の維持管理 ②施設設備の整備･保守･管理 ③備品の管理 ④図書室の充実

以上、その他事業報告等の補足すべき重要な事項はないので附属明細書は作成しておりません。

議案第４号

令和４年度　決算書（案）

貸　借　対　照　表

令和５年３月31日現在

（単位：円）

科　　目	令和４年度	令和３年度	増減
Ⅰ　資産の部			
１．流動資産			
現金預金	233,257,647	228,356,079	4,901,568
未収金	102,248,246	131,462,291	△ 29,214,045
前払金	3,008,201	3,052,668	△ 44,467
流動資産合計	338,514,094	362,871,038	△ 24,356,944
２．固定資産			
(1) 基本財産			
土地	300,000,000	300,000,000	0
建物	310,171,685	318,715,052	△ 8,543,367
投資有価証券	117,412,427	117,414,355	△ 1,928
定期預金	25,000,000	25,000,000	0
基本財産合計	752,584,112	761,129,407	△ 8,545,295
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	117,254,000	116,836,900	417,100
役員退職慰労引当資産	5,773,166	4,167,772	1,605,394
看護会館再取得積立資産	468,669,218	468,682,128	△ 12,910
減価償却引当資産	70,482,778	70,482,778	0
看護会館修繕積立資産	21,500,000	21,500,000	0
会館維持管理引当資産	10,020,000	10,020,000	0
看護会館建設資金引当資産	34,075,211	34,075,211	0
訪問看護事業運営積立資産	219,748,281	219,766,499	△ 18,218
什器備品	1	1	0
特定資産合計	947,522,655	945,531,289	1,991,366
(3) その他の固定資産			
看護師等修学貸与資産	14,910,000	14,910,000	0
准看護師進学修学貸与資産	7,825,000	7,825,000	0
リース資産	80,459,428	59,999,689	20,459,739
什器備品	623,403	1,010,210	△ 386,807
建物付属設備	629,611	839,844	△ 210,233
構築物	1,486,334	1,532,334	△ 46,000
ソフトウェア	0	54,880	△ 54,880
電話加入権	1,001,114	1,001,114	0
敷金	1,296,315	1,296,315	0
保証金	240,000	240,000	0
その他固定資産合計	108,471,205	88,709,386	19,761,819
固定資産合計	1,808,577,972	1,795,370,082	13,207,890
資産の部合計	2,147,092,066	2,158,241,120	△ 11,149,054

科　　目	令和４年度	令和３年度	増減
Ⅱ　負債の部			
１．流動負債			
未払金	30,562,767	38,329,472	△ 7,766,705
前受金	105,797,365	103,554,300	2,243,065
預り金	1,617,163	1,185,983	431,180
賞与引当金	14,605,380	15,880,095	△ 1,274,715
役員賞与引当金	2,200,332	2,200,332	0
流動負債合計	154,783,007	161,150,182	△ 6,367,175
２．固定負債			
リース債務	80,459,428	59,999,689	20,459,739
退職給付引当金	117,254,000	116,836,900	417,100
役員退職慰労引当金	5,773,166	4,167,772	1,605,394
固定負債合計	203,486,594	181,004,361	22,482,233
負債の部合計	358,269,601	342,154,543	16,115,058
Ⅲ　正味財産の部			
１．指定正味財産			
地方公共団体補助金	92,994,439	100,000,000	△ 7,005,561
寄付金	653,043,685	654,581,491	△ 1,537,806
指定正味財産合計	746,038,124	754,581,491	△ 8,543,367
（うち基本財産への充当額）	(610,171,685)	(618,715,052)	(△ 8,543,367)
（うち特定資産への充当額）	(135,866,439)	(135,866,439)	(　　0)
２．一般正味財産	1,042,784,341	1,061,505,086	△ 18,720,745
（うち基本財産への充当額）	(142,412,427)	(142,414,355)	(　△ 1,928)
（うち特定資産への充当額）	(688,629,050)	(688,660,178)	(　△ 31,128)
正味財産の部合計	1,788,822,465	1,816,086,577	△ 27,264,112
負債及び正味財産合計	2,147,092,066	2,158,241,120	△ 11,149,054

正味財産増減計算書

令和４年４月１日から令和５年３月31日まで　　（単位：円）

科　　目	令和４年度	令和３年度	増減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
(1) 経常収益			
1. 基本財産運用益	397,922	397,923	△ 1
基本財産受取利息	397,922	397,923	△ 1
2. 特定資産運用益	2,039,428	1,950,994	88,434
特定資産受取利息	2,039,428	1,950,994	88,434
3. 会費収益	134,070,000	132,140,000	1,930,000
受取入会金	20,445,000	19,935,000	510,000
正会員受取会費	113,625,000	112,205,000	1,420,000
4. 医療保険収益	126,261,418	126,847,043	△ 585,625
基本療養費	57,855,618	58,682,523	△ 826,905
管理療養費	57,047,620	57,759,390	△ 711,770
情報提供療養費	2,400,000	2,568,000	△ 168,000
ターミナル療養費	1,800,000	1,225,000	575,000
交通費負担金	4,963,500	5,024,700	△ 61,200
実費訪問料	1,593,800	1,428,550	165,250
ＡＬＳ等患者利用料	600,880	158,880	442,000
5. 介護保険収益	197,436,820	233,709,327	△ 36,272,507
居宅訪問看護収益	181,811,861	218,205,363	△ 36,393,502
介護予防訪問看護収益	15,452,598	15,390,014	62,584
介護実費訪問料収益	172,361	113,950	58,411
6. 居宅介護支援収益	20,459,174	24,215,653	△ 3,756,479
居宅サービス計画収益	20,061,630	24,014,091	△ 3,952,461
介護予防支援収益	397,544	201,562	195,982
7. 受講料収益	37,989,565	33,587,980	4,401,585
受取受講料	36,694,665	32,920,600	3,774,065
受取資料代	1,294,900	667,380	627,520
8. 受取委託金等	252,888,801	295,720,190	△ 42,831,389
静岡県等受取助成金	1,179,000	2,564,000	△ 1,385,000
静岡県等受取委託金	229,484,494	270,804,358	△ 41,319,864
日看協受取助成金等	9,171,080	9,139,160	31,920
日看協受取委託金等	7,069,983	6,853,649	216,334
医療連携業務委託収益	5,984,244	6,359,023	△ 374,779
9. 受取寄付金	9,363,367	9,785,367	△ 422,000
受取寄付金	820,000	1,242,000	△ 422,000
受取寄付金振替額	8,543,367	8,543,367	0
10. 雑収益	3,133,016	1,357,011	1,776,005
会館使用料	194,205	74,360	119,845
受取利息	589	601	△ 12
受取図書販売手数料	2,178	7,326	△ 5,148
雑収益	2,936,044	1,274,724	1,661,320
経常収益計	784,039,511	859,711,488	△ 75,671,977

科　　目	令和４年度	令和３年度	増減
(2) 経常費用			
1. 事業費	741,899,408	751,726,777	△ 9,827,369
役員報酬	16,855,393	16,766,394	88,999
給料手当	182,271,410	189,604,017	△ 7,332,607
臨時雇賃金	226,980,349	244,165,528	△ 17,185,179
退職給付費用	11,933,200	12,778,560	△ 845,360
役員退職慰労引当金繰入額	990,008	993,076	△ 3,068
福利厚生費	63,946,349	63,382,998	563,351
賞与引当金繰入額	14,063,195	15,153,409	△ 1,090,214
役員賞与引当金繰入額	1,355,731	1,355,731	0
会議費	853,183	758,270	94,913
旅費交通費	10,734,676	9,392,693	1,341,983
通信運搬費	14,649,846	15,081,005	△ 431,159
減価償却費	31,944,046	32,010,923	△ 66,877
消耗備品費	686,508	749,320	△ 62,812
消耗品費	13,386,827	12,583,316	803,511
修繕費	645,359	666,488	△ 21,129
印刷製本費	12,072,534	11,625,697	446,837
燃料費	2,362,268	2,415,083	△ 52,815
光熱水料費	4,345,511	3,731,039	614,472
賃借料	19,935,562	18,178,778	1,756,784
保険料	1,359,605	2,184,685	△ 825,080
諸謝金	24,167,794	27,209,936	△ 3,042,142
租税公課	29,927,324	13,168,226	16,759,098
支払負担金	18,331,898	18,146,505	185,393
支払助成金	310,000	1,758,880	△ 1,448,880
委託費	37,599,732	37,686,220	△ 86,488
支払寄付金	0	20,000	△ 20,000
雑費	191,100	160,000	31,100
2. 管理費	60,860,845	51,136,732	9,724,113
役員報酬	12,402,555	12,709,069	△ 306,514
給料手当	9,956,308	10,138,281	△ 181,973
臨時雇賃金	1,218,887	24,360	1,194,527
退職給付費用	392,200	386,040	6,160
役員退職慰労引当金繰入額	615,386	619,613	△ 4,227
福利厚生費	3,965,206	3,454,347	510,859
賞与引当金繰入額	542,185	726,686	△ 184,501
役員賞与引当金繰入額	844,601	844,601	0
会議費	100,326	106,190	△ 5,864
旅費交通費	1,683,325	829,220	854,105
通信運搬費	1,960,712	1,579,317	381,395
減価償却費	4,113,517	3,057,601	1,055,916
消耗備品費	49,830	0	49,830
消耗品費	1,694,285	1,026,624	667,661
修繕費	365,970	718,718	△ 352,748
印刷製本費	790,229	622,442	167,787
光熱水料費	509,641	383,076	126,565
賃借料	1,312,801	508,597	804,204
保険料	486,697	421,085	65,612
諸謝金	3,092,629	2,334,740	757,889
租税公課	6,836,226	3,066,674	3,769,552
支払負担金	5,068,146	5,083,549	△ 15,403
委託費	2,558,633	2,475,902	82,731
支払寄付金	300,000	0	300,000
雑費	550	20,000	△ 19,450
経常費用計	802,760,253	802,863,509	△ 103,256
当期経常増減額	△ 18,720,742	56,847,979	△ 75,568,721

科　　目	令和４年度	令和３年度	増減
2．経常外増減の部			
(1)　経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)　経常外費用			
固定資産売却損	3	0	3
固定資産除却損	3	0	3
経常外費用計	3	0	3
当期経常外増減額	△ 3	0	△ 3
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 18,720,745	56,847,979	△ 75,568,724
一般正味財産期首残高	1,061,505,086	1,004,657,107	56,847,979
一般正味財産期末残高	1,042,784,341	1,061,505,086	△ 18,720,745
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
特定資産受取利息	193,600	193,600	0
特定資産受取利息	193,600	193,600	0
一般正味財産への振替額	8,736,967	8,736,967	0
一般正味財産への振替額	8,736,967	8,736,967	0
当期指定正味財産増減額	△ 8,543,367	△ 8,543,367	0
指定正味財産期首残高	754,581,491	763,124,858	△ 8,543,367
指定正味財産期末残高	746,038,124	754,581,491	△ 8,543,367
Ⅲ　正味財産期末残高	1,788,822,465	1,816,086,577	△ 27,264,112

財　産　目　録

令和５年３月31日現在

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）				
	現金	現金手許有高	運転資金として　（事務局、ステーション）	107,147
	普通預金	スルガ銀行静岡支店	運転資金として　（事務局、ステーション）	10,568,934
		スルガ銀行清水高橋支店	運転資金として　（地区支部）	68,947
		スルガ銀行熱海駅支店	運転資金として　（地区支部）	44,539
		スルガ銀行長泉支店	運転資金として　（地区支部）	91,071
		静岡銀行本店営業部	運転資金として　（事務局）	135,800
		静岡銀行駅南支店	運転資金として　（事務局、ステーション、地区支部）	197,464,809
		静岡銀行清水中央支店	運転資金として　（ステーション）	893,880
		静岡銀行大東支店	運転資金として　（ステーション）	1,402,396
		静岡銀行掛川東支店	運転資金として　（ステーション）	1,577,364
		静岡銀行見付支店	運転資金として　（ステーション）	630,378
		静岡銀行島田支店	運転資金として　（地区支部）	58,598
		静岡銀行御前崎中央支店	運転資金として　（地区支部）	31,871
		三島信用金庫東伊豆支店	運転資金として　（地区支部）	75,628
		清水銀行富士川支店	運転資金として　（地区支部）	103,596
	郵便振替口座	ゆうちょ銀行名古屋貯金事務センター	運転資金として　（事務局）	2,689
	定期預金	静岡銀行駅南支店	運転資金として　（ステーション）	20,000,000
	未収金		医療保険収入、介護保険収入、委託金他	102,248,246
	前払金		４月分家賃、保険料、年間図書購読料他	3,008,201
			流動資産合計	338,514,094
（固定資産）				
基本財産				
	土地	駿河区南町14番25号 共有持分3579.91㎡の内100万分の57,214	共用財産であるため、使用面積の割合により下記のとおり按分している 82％（期末帳簿価格246,000,000円）は公益目的保有財産として使用している 18％（期末帳簿価格54,000,000円）は法人管理活動の用に供する財産として使用している	300,000,000
	建物	３階部分専有面積1436.72㎡	共用財産であるため、使用面積の割合により、下記のとおり按分している。 82％（期末帳簿価格254,340,782円）は公益目的保有財産として使用している 18％（期末帳簿価格55,830,903円）は法人管理活動の用に供する財産として使用している	310,171,685
	投資有価証券	利付国債・県公債等　日興証券他	運用益を管理業務の財源として使用している	117,412,427
	定期預金	静岡銀行駅南支店	運用益を管理業務の財源として使用している	25,000,000
特定資産	退職給付引当資産	定期預金・普通預金　静岡銀行	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	117,254,000
	役員退職慰労引当資産	普通預金　静岡銀行	役員に対する退職慰労金の支払いに備えたもの	5,773,166
	看護会館再取得積立資産	県公債・定期預金・普通預金　スルガ銀行他	資産取得資金であり看護会館再取得のために備えたもの	468,669,218
	減価償却引当資産	定期預金　静岡銀行	看護会館再取得のために備えたもの	70,482,778
	会館維持管理引当資産	県公債・普通預金　スルガ銀行	看護会館再取得のために備えたもの	10,020,000
	看護会館建設資金引当資産	市債・定期預金　静岡銀行	看護会館再取得のために備えたもの	34,075,211
	看護会館修繕積立資産	定期預金　静岡銀行	看護会館の修繕・改修等に備えたもの	21,500,000
	訪問看護事業運営積立資産	利付国債・県公債・定期預金　静岡銀行他	訪問看護事業の運営に備えたもの	219,748,281
	什器備品	衛星携帯電話 080-2646-7621	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	1
その他固定資産				
	看護師等修学貸与資産	普通預金　静岡銀行 事業貸付金	公益目的保有財産であり、看護職の就業促進の用に供している（預金13,560,000円、貸付金1,350,000円）	14,910,000
	准看護師進学修学貸与資産	普通預金　静岡銀行 事業貸付金	共益事業－准看護師に対する進学支援事業の用に供している （預金6,010,000円、貸付金1,815,000円）	7,825,000
	リース資産	事務機器他	管理運営の用に供している	14,415,041
		研修システム、公用車他	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	66,044,387
	什器備品	応接セット、書庫他	管理運営の用に供している	314,027
		研修室備品、訪問看護ST事務機器他	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	309,376
	建物附属設備	訪問看護ＳＴ掛川の空調設備他一式他	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	629,611
	構築物	訪問看護ＳＴ大東のカーポート	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	1,486,334
	電話加入権	静岡局202-1750他10本	管理運営の用に供している	1,001,114
	敷金	訪問看護ＳＴ清水、西部・志太榛原地区支部	管理運営の用に供している	1,296,315
	保証金	東部地区支部	管理運営の用に供している	240,000
			固定資産合計	1,808,577,972
			資産合計	2,147,092,066
（流動負債）				
	未払金		旅費謝金、給料他	30,562,767
	前受金	令和５年度会費・入会金	公益目的事業及び管理運営の支出に供する会費等の前受け	105,797,365
	預り金	令和４年度分雇用保険料　他		1,617,163
	賞与引当金	令和４年度負担額		14,605,380
	役員賞与引当金	〃		2,200,332
			流動負債合計	154,783,007
（固定負債）				
	リース債務	三菱HCビジネスリース、マツダオートリース他	（法人14,415,041円、公益66,044,387円）	80,459,428
	退職給付引当金	期末退職給付要支給額	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	117,254,000
	役員退職慰労引当金	〃	役員に対する退職慰労金の支払いに備えたもの	5,773,166
			固定負債合計	203,486,594
			負債合計	358,269,601
			正味財産	1,788,822,465

報告第２号

令和５年度　重点事業及び事業計画

本会は、公益社団法人静岡県看護協会の使命を、人々の人間としての尊厳を維持し、健康で幸福でありたいという普遍的なニーズに応え、人々の健康な生活の実現に貢献するため、

- 教育と研鑽に根ざした専門性に基づき看護の質の向上を図る
- 看護職が生涯をとおし安心して働き続けられる環境づくりを推進する
- 人々のニーズに応えるために、地域の保健・医療・福祉活動を推進し、看護領域の開発及び展開を図ると定めている。

本会使命を達成するために、令和５年度は以下の重点事業に基づき、事業を積極的に展開する。

1　地域包括ケアを支える看護機能連携体制の強化

1）円滑に地域とつなぐ連携体制の推進と充実

（1）地域包括ケアの中で活動する三職能の連携強化

（2）地域で活動する看護職の力を生かした地区支部と訪問看護ステーション協議会との連携・協働による活動と課題の提言

（3）地域住民と共に考える地域包括ケアの推進の強化

2）入退院支援と在宅支援の機能強化

（1）病院看護職員と訪問看護ステーション職員の相互出向事業の強化

（2）外来における療養支援の強化及び地域との連携

（3）医療的ケア児等支援センターの活動の推進

2　看護管理者の看護政策力の強化

1）看護管理者に向けて看護政策に係る情報提供

2）認定看護管理者会との連携推進

3）地域等の会議への参画と提言

3　看護職の人材育成と役割拡大の推進

1）社会のニーズに対応した看護実践力の強化

（1）感染管理認定看護師の育成（感染管理認定看護教育Ｂ課程の開講）

（2）質の高い看護実践を推進する看護管理者研修の充実

（3）クリニカルラダー活用推進とラダーに連動した継続教育の充実

（4）認知症に対応できる医療・介護従事者の育成

（5）重症化予防に対応できる看護職の育成

（6）外来看護に関わる看護職の育成

2）施設・在宅看護領域を担う看護職の育成

（1）施設・在宅看護領域を担う看護管理者の育成

（2）訪問看護師・施設看護師の育成

3）特定行為研修修了者の活動支援と登録制度の整備

4　看護基礎教育制度改革の推進

1）看護基礎教育４年制化の実現に向けての活動推進

2）准看護師の進学と資質向上への支援

3）看護職のあり方に関する基本的な考え方の普及・推進

5　ヘルシーワークプレイスの推進・強化

1）看護職の働き方改革の推進

（1）看護の専門性を発揮するタスク・シフト／シェアの推進

（2）プラチナナースの活用推進

（3）看護業務の効率化の推進

2）看護職確保・定着及び就業支援の推進

（1）ナースセンター事業の促進

・地域（求人施設）と連携した看護職確保事業の強化

・若年層への看護の魅力発進への取り組み

・退職時届け出制（とどけるん）の定着と再就業に向けた働きかけ

・潜在看護師の掘り起こしと再就業支援

・離職防止に向け、現状把握と相談事業の実施

6　災害（自然・感染等）発生時における危機管理体制の充実

1）危機管理体制の整備

（1）行政・他団体との連携

（2）災害（感染）等発生時の人材派遣への取り組みの検討

2）看護職の活動の充実

（1）災害に対応できる看護職の育成・強化

（2）災害支援ナースの育成支援

（3）県市町行政・他団体と連携した災害ボランティアナースの育成と登録制度の推進

事業計画は、定款第４条の事業に添って掲載

＊下線は新規・変更事業

○事業項目１　教育等看護の質の向上に関する事業

事　業　細　目	内　　容
(1) 人材育成を促進するための継続教育	①看護実践能力の育成 （研修名） ・事例から学ぶ重症化を防ぐ糖尿病看護のポイント ・生活を支える摂食嚥下リハビリテーション看護　－看護職の果たす役割－ ・がんとともに生きる人を支える看護 ・みんなで考え､実践に活かそう看護倫理（２日間） ・その人らしい人生の実現に向けた意思決定支援 ・再発見！理論で意味づける私の看護実践（２日間） ・臨床判断をOJTで活かして組織の看護力を高めよう（２日間） ・医療や看護を受ける人の意向を尊重した意思決定支援　【JNAオンデマンド活用研修】 ②組織的役割遂行能力の育成 （研修名） ・後輩育成に活かすコーチングスキル ・【JNA収録DVD研修】認知症高齢者の看護実践に必要な知識（２日間） ・ぐんぐん伸びる教え方･育て方 ・最新の感染予防　－在宅･施設における感染予防対策の実際　COVID19含む－ ・最新の感染予防　－感染予防リンクナースの役割－（２日間） ・「看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）」評価者育成研

	・《実技が学べる》感染予防の基本と誤嚥を予防する食事介助の基本【JNAオンデマンド研修】 ・今、求められる外来看護 ・組織づくりに活かす看護倫理 ・倫理綱領や看護基準を学び、倫理的実践を考えてみよう【JNAオンデマンド研修】 ・医療安全管理者養成研修　集合研修 ・JNA制作「看護補助者の活用推進のための看護管理者研修」 ・訪問看護師養成講習会「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護人材養成基礎カリキュラム ・第1回労働環境に関する研修会「職員がストレスなく働ける職場づくり」 ・第2回労働環境に関する研修会「健康な職場づくりにむけ私にもできること」 ③自己教育の推進 （研修名） ・組織で取り組む医療安全　－心理的安全性が高いチーム作り－ ④特別研修 （研修名） ・タスク・シフト／シェアの理解と看護管理者の役割を考える ⑤職能研修 ・新入会員研修
(2) 資格認定教育	①認定看護管理者教育 （研修名） ・認定看護管理者教育課程　ファーストレベル（24日間）1回開催 ・認定看護管理者教育課程　セカンドレベル（34日間） ・認定看護管理者教育課程　セカンドレベルフォローアップ実践報告 ・小論文・レポートの書き方（2日間） ・感染管理認定看護師教育B課程
(3) 静岡県からの受託研修	①新人看護職員研修 （研修名） ・新人看護職員研修－多施設合同研修－（6日間） ・新人看護職員指導者研修　研修責任者研修（5日間） ・新人看護職員指導者研修　教育担当者研修（5日間） ・新人看護職員指導者研修　実地指導者研修（5日間） ②看護職員実習指導者等講習会－特定分野－（7日間） ③静岡県専任教員養成講習会 ④看護教員継続研修 ・看護教員継続研修（成長段階別）（3日間） ・トピックス研修（1日間） ⑤高齢者権利擁護等推進事業「看護実務者研修」（2日間） ⑥看護の質向上促進研修及び研修参加者向け認定看護師派遣型研修・フォローアップ研修 ⑦看護職員管理者等の相互研修「暮らしをつなげる看護職員のための研修」 ・A研修：暮らしをつなげる看護職員のための研修（4日間） ・B研修：看護管理者のための「看護政策力向上」研修（1日）オンライン研修 ・C研修：暮らしをつなげる看護職員のための研修修了者のフォローアップ研修（新規） ⑧静岡県看護職員認知症対応力向上研修「認知症ケア推進者研修」（3日間） ⑨病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修（DVD研修） ⑩重症心身障害児（者）対応看護従事者養成研修（2日間） ⑪医療的ケア児等コーディネーター養成研修（4日間）（新規） ⑫医療従事者向け障害福祉事業研修会（新規） ⑬特定行為研修修了者の地区別研修（新規）

(4) 看護研究	①学会等 ・静岡県看護学会 ・地区支部による「看護実践報告会」等
(5) 学術研究振興支援	①研究能力の育成 （研修名） ・看護研究の第一歩－研究テーマの絞込み－ ・看護研究の基礎－研究計画書にトライ－（3日間） ・効果的なプレゼンテーション技法 ②看護研究倫理審査

○事業項目２　看護に係る調査及び研究並びに看護制度の改善への提言に関する事業

事　業　細　目	内　　容
(1) 保健師・助産師・看護師業務に係る事業	①保健師職能委員会　年12回 ・保健師職能交流会　・保健師研修会　・三職能合同交流会 ・保健師活動指針の普及啓発 ②助産師職能委員会　年12回 ・新人助産師研修会　・産科看護管理者交流会　・助産師交流会 ・助産実践能力強化研修会　・三職能合同交流会 ・助産師の役割や業務に関する周知・啓発 ③看護師職能委員会Ⅰ（病院領域）　年12回 ・外来看護師交流会（2回）　・准看護師交流会 ・看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同研修会　・三職能合同交流会 ④看護師職能委員会Ⅱ（介護・福祉関係施設・在宅等領域）　年12回 ・看護職員交流会（3回）　・看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同研修会 ・三職能合同交流会 ・施設･診療所看護職の連携推進（新規）
(2) 医療安全の推進	①医療安全情報の発信（看護しずおかへの掲載） ②医療・看護安全相談窓口の継続
(3) 看護制度に関する事業	①准看護師の進学と資質向上への支援 ・看護師2年課程（通信制）に関する情報提供　・修学金制度の周知 ②看護関連政策の充実 ・静岡県への要望　・静岡県議会への要望　・静岡県看護連盟との連携 ・認定看護管理者会との連携 ③特定行為研修修了者活用のための登録制度の整備（新規） ④看護基礎教育における課題検討に関する研修及び情報交換会の開催 ⑤看護職のあり方の関する基本的な考えの推進

○事業項目３　看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業

(1) 働き続けられる職場環境づくりの推進	①働き続けられる職場づくり推進委員会　年12回 ・第1回労働環境に関する研修会「職員がストレスなく働ける職場づくり」(再掲) ・第2回労働環境に関する研修会「健康な職場づくりにむけ私にもできること」(再掲) ・医療安全情報の周知・啓発(看護しずおかへ掲載) ・介護保険施設・訪問看護ステーション等の労働環境実態調査の実施(新規) ②「静岡県版看護業務効率化アワード2023」開催(新規) ③ふじのくに医療勤務環境改善支援センターとの連携推進 ④看護の専門性を発揮するタスクシフト／シェアの推進 ⑤プラチナナース活躍推進
(2) 看護職の確保・定着及び就業支援の推進	①ナースバンク事業 ・看護職離職時等届出制度の推進、ｅナースセンター登録と活用による就業促進 ・求人施設との連携強化(求人施設訪問) ・「静岡県ナースのお仕事ガイドブック2024」作成･発行 ・ハローワーク等における移動相談(16カ所)・施設参加によるミニ相談会(15カ所:ハローワーク浜北追加) ②潜在看護職員等再就業支援事業の強化 ・再就業支援コーディネーターによる再就業支援 ・再就業研修:３日間(本所３回、東・西部各2回、計7回開催) ・体験型再就業チャレンジ研修(病院・訪問看護ステーション) ・eラーニング復職支援研修 ・地域でつくる協働開催型就業相談会(ナースのお仕事フェア) ・静岡県への移住・地元就職の促進(県外の看護大学訪問と移住フェアへの参加) ・基礎看護技術演習(本所・東部・西部支所の3会場で実施) ③看護職への進路選択の推進 ・看護学校等進路説明・相談会 ・高等学校進路指導担当者への進路案内(新規) ・高校生1日ナース体験 ・看護職こころざし育成セミナー ・小中学生・高校生向け広報誌の発行 ④看護の心普及･啓発等 ・看護の日･週間記念事業 ・看護の出前授業 ⑤離職防止対策の推進 ・相談機能の充実　(悩み事相談:看護職の就業継続支援、看護学生の就学継続、高校生・准看護師等の進学支援) ・施設訪問(看護管理者と情報交換、ナースセンター広報とキャリアサポート等) ・新人看護職員の施設内教育指導者との連携及び相談対応 ・新人看護職員在籍施設職員:離職防止に関する研修 ・再就業者フォローアップ研修(年間2回) ・セカンドキャリアセミナー(東・中部各1回、計2回) ⑥調査・情報提供 ・退職者(個人)調査 ・退職(施設)調査 ・新人看護職員現状調査 ⑦ナースセンター事業の広報 ・ナースセンター専用サイトとメールマガジンの活用

	・ナースセンターだよりプラス発行(年3回) ・看護学生に向けて(学校訪問による広報、ハタサポ・卒業記念の配布) ⑧職員の資質向上に関すること ・職員研修(年2回) ・訪問看護体験研修(対象:訪問看護体験のない就業相談員) ⑨連絡協議会等 ・静岡県看護職員確保対策連絡協議会(年2回以上) ・ハローワーク連携連絡調整会議(年2回以上)

○事業項目４　在宅ケアの推進及び支援に関する事業

事　業　細　目	内　　容
(1) 訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所の運営及び地域支援	①協会立訪問看護ステーション･指定居宅介護支援事業所の運営 ②地域支援(公益目的事業) ・訪問看護ステーション清水･指定居宅介護支援事業所訪問看護Ｓ／Ｔ清水 第9回介護者の会「さくらばしサロン」、第13回訪問看護ステーション清水地域交流会、第8回地域住民交流会健康教室 ・訪問看護ステーション大東･指定居宅介護支援事業所訪問看護Ｓ／Ｔ大東 家族交流会、ＪＡ健康フェア、南部大東ふくしあ健康相談、在宅におけるストマ管理研修 ・訪問看護ステーション掛川･指定居宅介護支援事業所訪問看護Ｓ／Ｔ掛川 第6回スイートピーの会(家族交流会)、かけがわ健康フェア、ふれあい広場、東部ふくしあ出張健康相談、西部ふくしあ健康相談、掛川市地域防災訓練救護所訓練参加 ・訪問看護ステーションいわた・指定居宅介護支援事業所訪問看護Ｓ／Ｔいわた いわたナース交流会、いわたキッズと家族の交流会、いわたふれあい広場
(2) 市、地域包括支援センター等との連携協働	①行政、看護･介護、福祉等多職種と連携した総合的支援による訪問看護サービスの提供促進 ②地域包括支援センターや訪問看護ステーションとの合同会議、研修会、医療･介護関係者の事例検討会の開催 ③地域防災訓練等への参加 ④医療的ケア児等支援センターの設置･運営(県受託) ・相談事業　平日10時～16時　相談員2名体制 ・ネットワークの整備･会議の運営 ・保育･福祉･教育等の各分野に精通したアドバイザーの配置(新規) ・学校･医療機関等での出張相談会の開催(新規) ・家族向け説明会や個別相談会への協力 ・重症心身障害児者に関する会議及び研修会への参加及び関係者との連携
(3) 訪問看護サービスの質向上及び人材育成	①訪問看護師養成講習会(再掲) 「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護人材養成基礎カリキュラム ②看護職員管理者の相互研修「暮らしをつなげる看護職員のための研修」(再掲) ③訪問看護における「特定行為に係る看護師の研修制度」活用促進 ④訪問看護出向研修支援事業(県受託) ⑤訪問看護職員の病院への交流研修事業(県受託) ⑥訪問看護ステーション協議会と協働し、訪問看護管理者育成のための研修会協力
(4) 訪問看護関係団体との連携	①静岡県看護協会・静岡県訪問看護ステーション協議会連携会議の開催(２回)及び連携 ②日本訪問看護財団との連携

○事業項目５　地域住民の健康の保持増進及び福祉の向上に関する事業

事　業　細　目	内　　容
(1) 地域看護活動の推進	①8地区支部の活動 ・まちの保健室：Ⅰ型、Ⅱ型 （新型コロナウイルス感染症の状況により中止の場合あり） ・看護教室・健康教室の開催　　・市民講演会の開催 ・いのちを大切にする授業、出前授業（ナースセンターとの共催） ・地域防災訓練への参加　　・地域行政・地域住民との連携事業 ・看護の日・週間記念行事の開催 ・地区支部と訪問看護ステーション協議会との連携・協働 ②病院・地域との看看連携・協働等 ・看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援事業継続のための支援（新規） ・看看連携を基盤とした地域包括ケアフォーラム開催 ③災害ボランティアナースの育成のための研修会開催と登録制度の推進
(2) 他機関、団体との連携活動	①元気応援フェアへの参加 ②メディメッセージへの参加 ③あざれあメッセへの参加 ④男女共同参画団体としての活動 ⑤地区支部と他機関・他団体との連携活動等
(3) ストレス緩和への支援	①協会立訪問看護ステーション及び居宅介護支援事業所による公益目的事業「ケアする人のケア」の実施、在宅でケアする人、看護・介護職員へのストレス緩和支援 ・訪問看護ステーション清水　「さくらばしサロン」（再掲） ・訪問看護ステーション大東　家族交流会（再掲） ・訪問看護ステーション掛川　スイートピーの会（家族交流会）（再掲） ・訪問看護ステーションいわた　いわたキッズと親の交流会（再掲）

○事業項目６　防災及び災害支援に関する事業

事　業　細　目	内　　容
(1) 防災対策に関する事業	①防災計画に沿った活動 ・防災会議開催　・衛星携帯電話の保守・活用　・備蓄品の確保 ②静岡県総合防災訓練への参画 ③地区支部における市町の防災会議への参画
(2) 災害時の看護支援活動の整備	①災害に対応できる看護職の育成・強化 ・地区支部による防災訓練を含めた災害看護研修の実施 ・災害看護一般研修Ⅰ、Ⅱの実施（各2回） ②災害支援ナース育成支援 ・災害支援ナース養成研修の実施 （災害・感染症オンデマンド研修4日間及び災害・感染症集合研修2日間） ③災害支援ナースフォローアップ研修の実施 ④災害支援ナース（災害・感染症医療業務従事者を含む）の研修修了者リスト管理 ⑤日本看護協会「災害時支援ネットワークシステム」による災害支援ナースの派遣合同調整訓練への参加 ⑥災害支援ナースの応援派遣調整に関する体制の整備等 ⑦災害支援ナース備品の整備 ⑧行政・他団体と連携 ⑨災害ボランティアナースの育成のための研修会開催と登録制度の推進（再掲） ⑩災害発生時の人材派遣・協力の登録及び名簿作成（新規）
(3) 日本災害看護学会	日本災害看護学会組織会員として協力

○事業項目７　　その他・本会の目的を達成するために必要な事業

・公益目的事業

事　業　細　目	内　　容
(1) 広報	①広報委員会活動 ・「看護しずおか」年6回発行　　・モニター会議の開催 ・看護関連情報及び看護協会事業活動の更新 ②県民及び他機関・他団体への広報強化 ・マスコミを通じた広報活動　　・看護協会パンフレットの作成・普及 ③看護の心普及・啓発等（再掲） ・看護の日・週間記念行事（再掲）　　・看護の出前授業（再掲）
(2) 施設の貸与	看護に関する研修会等を行う関係団体への研修室・会議室の貸出

・収益事業等会計

(1) 会員・役員支援	①会員の福利厚生 ・各種表彰・受章候補者の推薦　・慶弔見舞　・災害見舞 ②役員・委員の損害保険対応　・日本看護協会「看護職賠償責任保険制度」の紹介
(2) 看護研究費助成	①看護研究費助成事業 ②看護職員海外研究視察奨励助成事業

・法人会計

(1) 協会組織の強化	①公益社団法人としての組織整備 ・諸規定の整備　・地区支部活動の推進 ②会員数の増加のための入会促進活動 ・協会のしおり等の送付　・看護学校行事等への出席　・看護学校へ協会紹介訪問 ・新入職者用DVDの活用　・退職会員への加入継続の奨励 ③新入会員研修会 ④地区支部への支援と連携強化 ⑤活動拠点の整備・充実
(2) 円滑な組織運営	①運営に関する会議 ・定時総会　年1回　・理事会　年5回　・常任理事会　年12回 ・推薦委員会　年6回　・特別委員会　年6回～12回程度 ・医療・福祉施設等看護代表者会議　年2回 ・委員長・地区支部長合同会議　年2回 ・総会運営会議　年1回　・選挙管理委員会　年2回 ・地区支部長連絡会議　年2回　・地区支部会議　年1回 ・看護協会・訪問看護ステーション協議会連携会議　年2回 ②役員・委員の資質向上　・役員・委員研修会　年1回 ③日本看護協会との連携 ・通常総会（令和5年6月7日（水）～8日（木）） ・理事会　年5回以上　・代議員研修会 ・地区別法人会員会　・全国職能委員長会　年2回 ・地区別職能委員長会　・政策責任者会議 ・会員情報管理情報交流会　・教育担当者会議 ・災害看護担当者会議　・ナースセンター事業担当者会議 ・広報担当役員会議 ・県協会・訪問看護連絡協議会合同会議

(3) 会員サービスの充実	①看護協会ホームページの活用推進 ②図書室の管理･運営 ③ナースシップ利用への支援 ・新規･継続申し込みの受付 ・会員入会手続きに関する案内と対応
(4) 渉外活動	①関連機関･関係団体との連携 ・会議への参加　・後援、推薦、協賛依頼への協力
(5) 施設管理・運営	①看護協会会館の維持管理　②施設設備の整備・保守･管理 ③備品の管理　④図書室の充実

令和５年度　収支予算

＜令和５年度当初収支予算書概要＞

１　予算区分

本会の予算は、「公益目的事業会計」、「収益事業等会計」、「法人会計」の３区分で構成しており、その概要は次のとおりである。

（１）公益目的事業会計

定款第４条に規定された公益事業を実施するための予算で、７つの事業とそれらに共通する「公益共通」事業の８つに区分されている。

（２）収益事業等会計

看護研究費助成金や会長表彰、慶弔費等会員に対する支援事業を実施するための予算である。

（３）法人会計

建物の管理費、総会や理事会を開催する経費等法人を運営・管理するための予算である。

２　財務３基準の充足状況

本予算は、公益社団法人の要件として求められる次の財務３基準を満たしている。

（１）公益目的事業に係る収入が事業に要する費用を超えないこと（収支相償の原則）⇒３の表参照

（２）公益目的事業比率が事業費全体の 50％以上であること（50％ルール）⇒３の表参照

（３）使途を定めない財産が公益目的事業費用の１年分を超えないこと（遊休財産保有制限）（※）

※遊休財産額＝資産－負債－（控除対象財産－対応負債）

・令和３年度末実績　遊休財産：約 4.2 億円　＜　公益目的事業費用：約 7.5 億円

・令和５年度末見込　遊休財産：約 4.2 億円程度以内　＜　公益目的事業費用：約 7.0 億円

３　令和５年度予算の構成

（単位：千円）

公益目的事業会計・収益事業等会計・法人会計		収益		費用		収支差額
		金額	構成比	金額	構成比	
公益目的事業会計（定款４条事業）		666,344	91.2%	704,148	91.6%	△ 37,804
事業１	教育等看護の質の向上に関する事業	97,352	13.3%	130,496	17.0%	△ 33,144
事業２	看護に係る調査及び研究並びに看護制度の改善への提言に関する事業		0.0%	4,819	0.6%	△ 4,819
事業３	看護職の労働環境の改善及び就業促進に関する事業	80,402	11.0%	81,736	10.6%	△ 1,334
事業４	在宅ケアの推進及び支援に関する事業	400,297	54.8%	381,815	49.7%	18,482
事業５	地域住民の健康の保持増進及び福祉の向上に関する事業	730	0.1%	20,358	2.6%	△ 19,628
事業６	防災及び災害支援に関する事業	1,407	0.2%	6,526	0.8%	△ 5,119
事業７	その他本会の目的を達するために必要な事業	2,741	0.4%	12,171	1.6%	△ 9,430
公益目的事業会計共通経費		83,415	11.4%	66,227	8.6%	17,188
収益事業等会計		1,030	0.1%	1,030	0.1%	0
法人会計		63,183	8.6%	63,183	8.2%	0
合計		730,557	100.0%	768,361	100.0%	△ 37,804

４　経常収益

訪問看護ステーション関係の事業収益の減少が見込まれるとともに、静岡県からの受託事業収益（新型コロナウイルス感染症健康観察事業）の皆減に伴い、収益総額は 730,557 千円と令和４年度当初予算の 844,424 千円に対し、113,867 千円の減少を見込んだ。

＜収益の内訳＞　（単位：千円）

区　分		５年度	４年度	増　減	説　明
財産・資産の運用収益		**2,503**	**2,209**	**294**	
	基本財産受取利息	398	399	△ 1	
	特定資産受取利息	2,105	1,810	295	看護会館再取得積立金等特定の使途に充てるため保有する資産
会費収益		**133,500**	**132,000**	**1,500**	
	受取入会金	19,500	19,500	0	新規入会者数は減少傾向にあるが、令和４年度並みを見込む
	受取会費	114,000	112,500	1,500	会員数は過去の増加数等を考慮し、22,800 人を見込む
訪問看護ステーション関係		**372,741**	**415,676**	**△ 42,935**	
	医療保険収益	138,540	139,725	△ 1,185	医療的ケアが必要な利用者の減少
	介護保険収益	214,262	247,358	△ 33,096	介護保険適用利用者の減少
	居宅介護支援収益	19,939	28,593	△ 8,654	居宅介護支援利用者の減少
受取受講料等		**40,136**	**41,038**	**△ 902**	
受取補助金等		**171,791**	**243,448**	**△ 71,657**	新型コロナウイルス感染症健康観察事業の減少専任教員養成講習・医療的ケア児等支援事業（静岡県受託）の増加
その他		**9,886**	**10,053**	**△ 167**	
合　計		**730,557**	**844,424**	**△ 113,867**	

５　経常費用

公益目的事業会計は、定款事業１の専任教員養成講習会や感染管理認定看護師教育Ｂ課程の実施に伴う費用の増加はあるものの、定款事業４の訪問看護ステーション事業に係る経費の減少や、定款事業６の新型コロナ感染症健康観察事業（静岡県からの受託事業）に係る経費の皆減に伴い、事業費総額としては 768,361 千円と、令和４年度当初予算の 883,483 千円に対し 115,122 千円の減少を見込んだ。

また、収益事業等会計の事業費は、令和４年度と同額の 1,030 千円を計上した。

法人会計は、賃金や委託費等を精査し、63,183 千円と令和４年度当初予算の 69,144 千円に対し 5,961 千円の減を見込んだ。

この結果、法人全体の事業費は 768,361 千円となり令和４年度当初予算の 883,483 千円に対し、115,122 千円の減額計上となった。

＜事業費の内訳＞　　（単位：千円）

事　業　区　分	5年度	4年度	増減	説　明
公益目的事業会計	**704,148**	**813,309**	**△ 109,161**	
定款事業1	**130,496**	**111,573**	**18,923**	
教育研修推進事業	42,576	42,402	174	人件費等教育研修部共通経費
静岡県委託事業（教育研修関係分）	43,134	29,745	13,389	＜主な異同内容＞専任教員養成講習会の実施及び特定行為地区研修会等の実施の増
認定看護管理者教育課程	33,199	28,740	4,459	感染管理認定看護師教育Ｂ課程の実施の増
教育研修事業	3,730	3,977	△ 247	一般研修等開催経費
JNA オンデマンド研修	1,355	1,547	△ 192	
学術研究推進委員会事業	3,594	3,074	520	看護学会、研究能力の育成研修経費
地区支部事業	2,118	1,548	570	各地区支部実施研修会、実践報告会等経費
教育委員会	790	540	250	研修会等経費
定款事業2	**4,819**	**3,494**	**1,325**	
保健師職能委員会	1,142	919	223	交流会、研修会等経費
助産師職能委員会	1,177	850	327	交流会、研修会等経費
看護師職能委員会Ⅰ	1,473	877	596	交流会、研修会等経費
看護師職能委員会Ⅱ	1,027	848	179	交流会、研修会等経費
定款事業3	**81,736**	**81,336**	**400**	
ナースセンター事業（静岡県委託事業）	80,402	80,578	△ 176	ナースバンク事業、潜在看護師の再就職支援事業、離職防止対策事業等の経費
働き続けられる職場環境づくり推進委員会他	1,334	758	576	講演会、広報活動等の経費
定款事業4	**381,815**	**415,276**	**△ 33,461**	
訪問看護ステーション事業	**361,308**	**397,880**	**△ 36,572**	
訪問看護ステーション清水	67,025	67,995	△ 970	
訪問看護ステーション大東	89,210	94,656	△ 5,446	
訪問看護ステーション掛川	96,189	114,360	△ 18,171	
訪問看護ステーションいわた	108,884	120,869	△ 11,985	
訪問看護師養成講習会等	1,620	1,057	563	
看護職員出向事業	6,000	6,000	0	静岡県委託事業
訪問看護ステーションから病院への交流研修事業	485	485	0	静岡県委託事業
看護協会・訪問看護ステーション協議会連携会議	169	263	△ 94	
訪問看護総合支援センター事業	0	591	△ 591	訪問看護管理者育成支援
医療的ケア児等支援センター運営事業	12,233	9,000	3,233	（拡充）静岡県委託事業
定款事業5	**20,358**	**20,875**	**△ 517**	
地区支部事務所運営費	10,701	10,162	539	
地区支部支援事業	691	596	95	
静岡支部事務所	206	123	83	
東部地区支部	3,343	3,222	121	
志太・榛原地区支部	2,361	2,206	155	
中東遠地区支部	1,876	1,796	80	
西部地区支部	2,224	2,219	5	
地区支部活動費（他定款事業分除く）	7,361	7,228	133	
賀茂地区支部	568	528	40	
熱海・伊東地区支部	476	366	110	
東部地区支部	1,007	945	62	
富士地区支部	950	918	32	
静岡支部事務所	1,138	844	294	
志太・榛原地区支部	1,223	1,413	△ 190	
中東遠地区支部	876	1,301	△ 425	
西部地区支部	1,123	913	210	
事業部事業（元気応援フェア等）	2,296	3,485	△ 1,189	
定款事業6	**6,526**	**103,471**	**△ 96,945**	
災害看護対策委員会	2,295	2,289	6	災害支援ナースの育成等
災害支援地区研修等	2,711	2,594	117	
災害ボランティアナース育成事業	804	649	155	
コロナ感染症健康観察事業	0	97,133	△ 97,133	（皆減）静岡県委託事業
防災会議等	716	806	△ 90	
定款事業7	**12,171**	**11,259**	**912**	
看護の日記念事業等	3,036	2,876	160	
広報委員会運営、看護しずおか発行等	9,135	8,383	752	
共通（公益各事業共通経費）	**66,227**	**66,025**	**202**	
収益・その他事業等会計	**1,030**	**1,030**	**0**	
看護研究費助成金事業	400	400	0	
会長表彰経費及び会員への慶弔費	630	630	0	
法人会計（法人運営・管理に要する経費）	**63,183**	**69,144**	**△ 5,961**	
経　常　費　用　計	**768,361**	**883,483**	**△ 115,122**	

令和５年度収支予算書

1　全体　　単位：千円

科　　目	５年度	４年度	増減	備　　考
Ⅰ一般正味財産増減の部				
1経常増減の部				
（1）経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	398	399	△ 1	
特定資産運用益				
特定資産受取利息	2,105	1,810	295	
会費収益				
受取入会金	19,500	19,500	0	1,300 人を見込む
正会員受取会費	114,000	112,500	1,500	22,800 人を見込む
事業収益				
医療保険収益				
訪問看護医療収益				
基本療養費	65,032	65,478	△ 446	医療的ケアが必要な利用者の減少
管理療養費	63,220	64,254	△ 1,034	
情報提供療養費	2,340	2,250	90	
ターミナル療養費	1,050	1,050	0	
交通費負担金	5,667	5,798	△ 131	
実費訪問料	732	583	149	
ALS 等患者利用料	499	312	187	
介護保険収益				
居宅訪問看護収益	201,479	232,711	△ 31,232	居宅訪問看護利用者の減少
介護予防訪問看護収益	12,783	14,647	△ 1,864	介護保険適用利用者の減少
居宅介護支援収益				
居宅サービス計画収益	19,564	28,425	△ 8,861	居宅サービス計画利用者の減少
介護予防支援収益	375	168	207	
受取受講料	39,496	39,630	△ 134	
受取資料代	640	1,408	△ 768	
受取補助金等				
静岡県等受取助成金	2,392	730	1,662	
静岡県等受取委託金	143,957	224,478	△ 80,521	新型コロナウイルス感染症健康観察委託業務の皆減、専任教員養成講習、医療的ケア児支援事業の増
日看協受取助成金等	15,675	9,173	6,502	
日看協受取委託金等	4,247	3,682	565	
医療連携業務委託収益	5,520	5,385	135	
受取寄付金				
受取寄付金	800	1,000	△ 200	
受取寄付金振替額	8,543	8,543	0	
雑収益				
衛生材料等負担金収益				
会館使用料	100	100	0	
受取利息		30	△ 30	
雑収益	443	380	63	
経常収益計	730,557	844,424	△ 113,867	
（2）経常費用				
事業費				
役員報酬	16,909	16,877	32	常勤理事等報酬の公益事業分
給料手当	193,400	224,633	△ 31,233	事業担当職員給料
賃金	170,322	209,178	△ 38,856	事業担当非常勤職員給料
退職給付費用	11,368	12,877	△ 1,509	退職手当引当資産積立額
役員退職慰労引当金繰入額	938	992	△ 54	役員退職慰労引当資産積立額
役員賞与引当金繰入額	1,356	1,356	0	役員６月賞与前年度４か月分積立
賞与引当金繰入額	15,177	16,034	△ 857	職員６月賞与前年度４か月分積立
福利厚生費	64,343	67,220	△ 2,877	健康保険、年金等社会保険料
会議費	2,449	2,013	436	研修講師昼食代他
旅費交通費	21,490	19,581	1,909	研修講師旅費他
通信運搬費	16,543	16,929	△ 386	電話料、宅急便等郵送運搬費
減価償却費	30,164	30,402	△ 238	建物、什器備品等減価償却費公益事業分
消耗備品費	1,240	850	390	研修教育器材等
消耗品費	15,464	16,192	△ 728	事務用消耗品等
修繕費	1,562	2,250	△ 688	研修室等老朽箇所修繕
印刷製本費	17,468	14,761	2,707	看護しずおか、HP 管理他
燃料費	3,012	2,880	132	訪看 ST 公用車燃料代
光熱水料費	4,056	2,833	1,223	会館、地区事務所、訪看 ST 事務所
賃借料	25,989	25,500	489	訪看 ST 公用車、PC 等賃借料
保険料	1,849	1,987	△ 138	建物火災保険、役員賠償保険他
諸謝金	40,168	30,555	9,613	県委託専任教員養成講習会開催他
租税公課	14,793	23,052	△ 8,259	固定資産税、消費税（委託事業含む）の公益事業分
支払負担金	22,340	18,716	3,624	管理組合負担金公益事業分他
支払助成金	1,180	3,400	△ 2,220	看護研究助成金（共益事業）
委託費	11,173	52,917	△ 41,744	PC 保守、HP, 清掃委託料公益事業分
雑費	425	354	71	
事業費計	705,178	814,339	△ 109,161	

科　　目	５年度	４年度	増減	備　　考
管理費				
役員報酬	12,604	12,562	42	常勤役員報酬法人分、非常勤理事報酬
給料手当	9,756	9,908	△ 152	総務部職員の法人会計分
賃金		1,210	△ 1,210	総務部臨時職員の法人会計分
退職給付費用	504	460	44	退職手当引当資産積立額
役員退職慰労引当金繰入額	599	618	△ 19	役員退職慰労引当資産積立額
役員賞与引当金繰入額	845	916	△ 71	役員６月賞与前年度４か月分積立
賞与引当金繰入額	820	816	4	職員６月賞与前年度４か月分積立
福利厚生費	3,532	3,719	△ 187	健康保険、年金等社会保険料
会議費	735	764	△ 29	総会、理事会等開催経費他
旅費交通費	4,250	4,103	147	総会、理事会等開催経費他
通信運搬費	2,708	3,189	△ 481	総会、理事会等開催経費他
減価償却費	5,156	2,470	2,686	建物減価償却法人会計分他
消耗備品費	100	100	0	事務所用備品
消耗品費	1,616	1,720	△ 104	総会、理事会等開催経費他
修繕費	720	1,100	△ 380	会館老朽箇所修繕
印刷製本費	1,275	1,310	△ 35	総会、理事会等開催経費他
燃料費	0	0	0	
光熱水料費	497	480	17	会館電気料等法人会計分
賃借料	1,000	2,233	△ 1,233	印刷機等賃借料
保険料	250	600	△ 350	傷害保険、役員賠償保険等
諸謝金	3,480	3,657	△ 177	総会、役員研修講師謝金
租税公課	5,071	5,000	71	固定資産税、消費税の法人会計分、消費税増額
支払負担金	4,738	5,256	△ 518	管理組合負担金法人会計分等
支払助成金	0	0	0	
委託費	2,877	6,903	△ 4,026	ＰＣ保守等及び会費収納委託
雑費	50	50	0	
管理費計	63,183	69,144	△ 5,961	
経常費用計	768,361	883,483	△ 115,122	
当期経常増減額	△ 37,804	△ 39,059	1,255	
2　経常外増減の部				
（1）経常外収益				
（2）経常外費用				
当期経常外増減額				
当期一般正味財産増減額	△ 37,804	△ 39,059	1,255	
一般正味財産期首残高	1,061,505	1,004,657	56,848	
一般正味財産期末残高	1,023,701	965,598	58,103	
Ⅱ　指定正味財産増減の部				
特定資産受取利息	193	178	15	
一般正味財産への振替額	8,543	8,543	0	
当期指定正味財産増減額	△ 8,350	△ 8,365	15	
指定正味財産期首残高	754,581	763,125	△ 8,544	
指定正味財産期末残高	746,231	754,760	△ 8,529	
Ⅲ　正味財産期末残高	1,769,932	1,720,358	49,574	

資金調達及び設備投資の見込を記載した書類

(1)資金調達の見込について

借入の予定	□　あり	■　なし	
事業番号	借入先	金額	

(2)設備投資の見込について

借入の予定	□　あり	■　なし	
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額	資金調達方法又は取得資金の使途

令和5年度　教育研修

教育計画は、令和5年度の静岡県看護協会重点事業に沿って計画しています。
新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、研修の募集定員の制限や研修方法の変更が発生する場合があります。変更等につきましては、ホームページにてお知らせします。

感染管理認定看護師教育B課程開講しました

4月6日に9名の受講生が開講式を迎え、いよいよ静岡県看護協会での教育課程がスタートしました。
受講生は、期待と緊張を胸に、知識と技術の取得のため認定看護師を目指し仲間と切磋琢磨していきたいと誓っていました。

令和5年度6月・7月申込開始の研修紹介

No	研修名	開催日	申込期間
1	事例から学ぶ重症化を防ぐ糖尿病看護のポイント	9/29(金)	7/1～7/10
4	みんなで考え、実践に活かそう看護倫理	9/8(金)11/24(金)	7/1～7/10
7	臨床判断をOJTで活かして組織の看護力を高めよう	8/7(月)10/13(金)	6/1～6/10
15	最新の感染予防 在宅・施設における感染予防対策の実際	8/25(金)	6/1～6/10
16	最新の感染予防 感染予防リンクナースの役割	8/25(金)26日(土)	6/1～6/10
17	ぐんぐん伸びる教え方・育て方	9/9(土)	7/1～7/10
67	看護職員実習指導者等講習会(特定分野)	9/27(水)～	7/3～7/20
69	看護教員継続研修(トピックス研修)	8/9(水)	6/1～6/15

新たな事業が加わり、さらにパワーアップ！医療的ケア児等支援センター事業（県委託事業）

令和４年７月４日にスタートした静岡県医療的ケア児等支援センター（以下、支援センター）は、２年目を迎え、新たな事業が加わり、パワーアップして事業を展開しています。

【新たな事業】

① 医療的ケア児等支援センター体制強化のための福祉職アドバイザーの設置
② 医療機関や教育機関等への出張相談会の実施
③ 医療従事者向け障害福祉事業研修会開催

支援センターの相談事業がスタートし、実際の相談を受ける中、医療的ケア内容だけではなく、医療と福祉の領域の相談が混在していることがわかりました。しかし、看護職の相談員は、福祉について知識が不足している場合が多いことから、福祉職アドバイザーが定期的に在籍し、一緒に相談を受けていく体制としました。また、医療従事者向け障害福祉サービスについての研修会も予定しておりますので、是非ご参加ください。

令和５年度は、相談に出向き、相談対応していきたいと思います。　　常務理事　松井 順子

令和4年度 訪問看護出向研修支援事業・訪問看護職員の病院研修支援事業 実践報告会を終えて

令和5年3月4日 令和4年度訪問看護出向研修支援事業・訪問看護職員の病院研修支援事業合同での実践報告会を開催しました。今年度は、念願であった集合での開催ができ、研修参加施設の関係者を含め53名の皆様にご参加をいただきました。6題の口演発表と今年度はじめて14題の示説（ポスター発表）を行いました。病院看護師及び訪問看護師から研修の成果や今後の課題について、熱意あふれる報告がありました。まず、病院看護師からは「病気や障害があっても在宅療養はできることに感動を得た」「患者が安心して在宅療養するために、多職種との情報共有・連携が重要である。今後は定期的な事例検討会を企画し顔の見える関係づくりを進めていく」「病院から在宅へバトンを繋ぐことが、病院看護師の役割である確実な情報提供が出来るよう方法を検討する」訪問看護師からは「病院のシステムを知ることで連携がしやすくなった」「顔が見える関係ができ壁が低くなった（情報共有がしやすくなった）」「相談窓口が明確になり早期介入ができ利用者の安心感につながる」「退院しバトンを受け取った訪問看護師としての役割を再認識した」等の発表がありました。病院看護師・訪問看護師の皆様から前進的で活気的な発表を頂き感銘を受けました。在宅療養を推進するためには、病院と地域の協働が不可欠であることを今回の発表を聞き再認識すると共に、入退院支援調整システム強化の活動力に繋がったと感じました。

事業部　牧野 明美

発表会場の様子

2会場でのポスター発表

新職員紹介

医療的ケア児等支援センター相談員　鈴木 順子

今年4月より、看護協会の事業部に所属し「静岡県医療的ケア児等支援センター」を担当しております。業務内容は、相談支援や人材育成など多岐にわたります。更に、初めて耳にする用語も多く大変ではありますが、一日も早くお役に立てるよう日々邁進しています。
今後は、研修などの場で皆様にお会いする機会もあるかと思います。
どうぞ、よろしくお願いいたします。

ナースセンターだより

新型コロナウイルス感染症の感染症法の扱いが5類となりましたが、基本的な感染対策を取ったうえで相談を承っておりますので、お近くのナースセンターへおいでください。

ナースセンターは看護職が安心して働き続けられるようサポートしています

看護職再就業支援事業
研修・就業相談会の実施

ナースバンク事業
看護職の専門の就業相談・支援
離職時等届出制度の運営

離職防止対策事業
悩み相談、基礎看護技術演習、
セカンドキャリアセミナーの実施など

「看護のこころ」普及啓発事業
一般の方に向け実施します
「看護の日・看護週間」イベント、高校生向けの
「進路説明会」「看護の出前授業」など

お知らせ

1 移動相談（予約不要）

県下16のハローワーク等に看護職の就業相談員が出向き、就業についてご支援します。お近くのハローワークにお出かけください。下記の日程で実施、新居地域センター以外では求人施設が参加するミニ相談会を実施しています。

ハローワーク	下田	伊東	三島	沼津	富士	御殿場	清水	静岡	焼津(BiViキャン)	島田	掛川	磐田	浜松	浜北(浜北文化センター)	細江	湖西(新居地域センター)
6月		27日	27日	5日	13日		20日	14日	9日		5日		14日	16日		27日
7月				3日	11日	25日		12日	14日	18日		18日	12日		25日	

＊ハローワーク下田は年3回（5月、9月、1月）実施します
＊ハローワーク沼津・静岡・掛川・浜松・浜北は午後の時間に開催（詳細はホームページで確認ください）

2 研修予定

名称	実施施設	実施期日
再就業研修	聖隷研修センター	6月13日（火）・14日（水）・15日（木）
	三島商工会議所	6月28日（水）・29日（木）・30日（金）
再就業者フォローアップ研修	静岡県看護協会	7月21日（金）

この他、e-ラーニング研修と看護技術演習も随時実施しています。詳細はナースセンターへお問合せください。

潜在看護師交流会

再就業を考えている方同士の交流と情報提供を行います。午後の時間にゆったりとお仕事について話してみませんか？
お知り合いでお仕事再開について考えている方はいらっしゃいますか？（お問合せは本所　054-202-1761まで）

7月4日（火）：看護協会、7月5日（水）：東部支所、7月20日（木）：浜松市福祉交流センター

ナースセンターは悩み事相談電話窓口を設置しています

054-202-1780 ／ 新人専用の悩み相談 **090-2183-8734**（はなしてみよう） 平日9:00～16:00

（公社）静岡県看護協会 **静岡県ナースセンター**

本　　所：TEL 054-202-1761　FAX 054-202-1762
東部支所：TEL 055-920-2088　FAX 055-928-5037　下田相談所（毎週木曜日9:00～16:00）：TEL 080-2650-0327
西部支所：TEL 053-454-4335　FAX 053-401-3510　天竜相談所（毎週火曜日9:00～16:00）：TEL 080-2650-0237

災害支援ナース派遣体制が2024年4月から新たな仕組みでスタートします！

感染症法・医療法改正により、国は災害と感染症に対応できる看護職員の養成・派遣・確保を一体的な仕組みのもとで行うこととしました。（2024年4月施行）
これを受けて日本看護協会は、日本看護協会主体で派遣調整を行う仕組みを従来のものから転換して、国主導による新たな応援派遣体制を構築していくこととしました。

◆ 現行の災害支援ナースについて

- 現行の「災害支援ナース派遣」は2024年3月31日をもって終了
- 現行の「災害支援ナース育成研修」は2022年度をもって終了
- 2023年度の災害発生時の応援対応は、現行の仕組みのもと災害支援ナース派遣調整を行う

◆ 新たな仕組み 自然災害・感染症支援に係る看護職の応援派遣体制の整備

- 2024年4月1日施行
- 2023年7月から「災害支援ナース養成研修」を開始（受講料無料）
  ※研修内容：災害・感染症に係る応援派遣に対応できる看護職向け研修会（6日間）
  オンデマンド研修「総論」「災害各論」「感染症各論」、集合研修「演習」
- 研修の一部受講免除がある予定です。対象者には協会から通知します。
- 日本看護協会ニュース3月号、ホームページの第1回医療・福祉施設等看護代表者会の説明資料参照

医療安全情報
2023年度 第1弾

医療安全推進のための取り組み

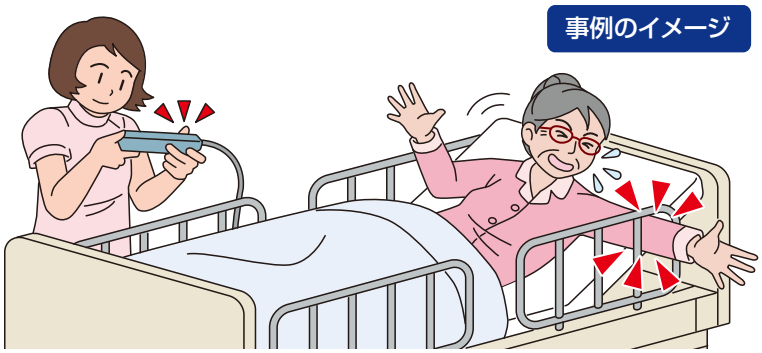
働き続けられる職場づくり推進委員会

ベッド操作時のサイドレール等のすき間への挟み込み

ベッドの操作により、ベッドのサイドレール等のすき間に患者の身体の一部を挟み込む事例が報告されています。サイドレールのすき間や患者の身体の位置等の安全確認を実施してからベッドを操作するようにしてください。
※厚生労働省及び経済産業省より「医療・介護ベッド用サイドレール等すき間に頭や首、手足など挟む事故等の未然防止のための安全点検について」が発出されています。施設の安全点検にご活用ください。

参考
公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療安全情報No.81

事例のイメージ



クイズに答えると、抽選で10名様にQUOカードが当たる！

クイズ

問題

静岡県のかんごちゃんは
何をＰＲしていますか？

当選者
「Vol.6」のクイズの答え：28名
ゆみっち様・新村 小夜香様・まつぼん様・
菅原 早苗様・髙木浩子様・ゆりりん様・なみちゃん様・
池田怜奈様・森山遥様・加藤衣織様

応募方法

葉書又はメールで①答え②氏名③所属④電話番号⑤〒⑥住所⑦看護しずおかの感想⑧看護協会へのご意見をお書きのうえ、下記宛にお送り下さい。正解者の中から、抽選で10名の方にQUOカード（1000円分）を差し上げます。当選者は「Vol. 2」に掲載します（ペンネーム可）

■葉書の宛先
〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25
静岡県看護協会総務部 看護しずおかクイズ係

■メールの宛先
kango@shizuoka-na.jp
又はQRコードから

応募締切日 6月23日（金）

読者の広場

離職時等届出制度を
知ることができて
良かったです。

齋藤一路女さんの記事は、
とても勉強になりました。

公益社団法人 静岡県看護協会
〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25 エスパティオ3階
TEL.054-202-1750 ／ FAX.054-202-1751　編集責任者：渡邊昌子
令和5年5月23日発行